



沖縄国際大学 入学者選抜試験要項

総合型選抜試験

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

学校推薦型選抜試験

一般選抜試験

(専門高校・総合学科卒業生選抜試験含む)

令和7年度

2025

法学部

法律学科

地域行政学科

経済学部

経済学科

地域環境政策学科

産業情報学部

企業システム学科

産業情報学科

総合文化学部

日本文化学科

英米言語文化学科

社会文化学科

人間福祉学科

社会福祉専攻

心理カウンセリング専攻

Contents

選抜試験日程等一覧	P. 1
募集人員	P. 2
出願資格	P. 3
アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	P. 4
総合型選抜試験（A日程）【専願制】	P. 8
指定競技スポーツ奨学生選抜試験【専願制】	P. 19
学校推薦型選抜試験（タイプS・タイプI・タイプII）【専願制】	P. 22
学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）【専願制】	P. 26
一般選抜試験（専門高校・総合学科卒業生選抜試験含む）	P. 31
総合型選抜試験（B日程）	P. 40
出願・受験上の注意	P. 45
受験料フリーパス制度	P. 46
出願状況	P. 46
合格発表	P. 47
入学手続について	P. 47
学費返還手続	P. 48
入学者選抜試験Q & A	P. 49
高等学校等コード表	P. 51
志願票記入例	P. 60
ACCESS MAP	P. 62

【お問い合わせ先】

沖縄国際大学 入試センター

住 所：〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾 2-6-1

T E L：098-893-8945（入試センター直通）

MAIL：entchr@okiu.ac.jp

選抜試験日程等一覧

1. 選抜試験日程

	●総合型選抜試験 (A日程) ●指定競技スポーツ 奨学生選抜試験	●学校推薦型選抜試験 (タイプS・タイプI・ タイプII・スポーツ推薦)	●一般選抜試験 ●専門高校・総合学科 卒業生選抜試験	●総合型選抜試験 (B日程)
試験日	2024年10月12日(土) ～10月15日(火) ※面接試験は上記4日間 のうち指定された日	2024年12月6日(金) ～12月8日(日) ※小論文試験は12月6日 (金)に実施 ※面接試験は上記3日間 のうち指定された日	2025年2月3日(月)	2025年3月2日(日) ～3月4日(火) ※小論文試験は3月2日 (日)に実施 ※面接試験は上記3日間 のうち指定された日
受験料納入期間	2024年8月19日(月) ～9月5日(木)	2024年11月5日(火) ～11月14日(木)	2024年12月17日(火) ～2025年1月9日(木)	2025年2月12日(水) ～2月17日(月)
出願期間	2024年9月2日(月) ～9月5日(木) ※郵送に限る (最終日消印有効)	2024年11月11日(月) ～11月14日(木) ※郵送に限る (最終日消印有効)	2025年1月6日(月) ～1月9日(木) ※郵送に限る (最終日消印有効)	2025年2月12日(水) ～2月17日(月) ※郵送に限る (最終日消印有効)
合格発表日	2024年11月1日(金)	2024年12月20日(金)	2025年2月12日(水)	2025年3月17日(月)
入学手続期間 および入学時 納入金納入期間	2024年11月5日(火) ～11月12日(火) ※郵送に限る (最終日消印有効)	2024年12月23日(月) ～2025年1月8日(水) ※郵送に限る (最終日消印有効)	2025年2月13日(木) ～3月11日(火) ※郵送に限る (最終日消印有効)	2025年3月18日(火) ～3月24日(月) ※郵送に限る (最終日消印有効)

2. 選抜試験の主な特色 (詳細な内容については各選抜試験のページをご確認ください。)

選抜試験	主な特色	
総合型選抜試験 (A日程) 【専願制】	書類等評価および面接試験を行います。 ※プレゼンテーション、小論文課題、フィールドワーク課題、口頭試問など独自の選考を課す 学科があります。	
指定競技スポーツ 奨学生選抜試験 【専願制】	本学が指定したスポーツ競技について、入学後も本学のスポーツ団体に所属し、クラブ・競技を 在学中続けることができる者で、 <u>本学クラブ顧問に出願を認められた者のみ対象となります。</u> 総合型選抜試験(A日程)と同様の書類等評価、学科面接試験の他に競技実績等面接試験を行 います。	
学校推薦型選抜試験 【専願制】	タイプS (授業料半額減免)	本学が指定した対象高等学校における学習成績の状況が4.5以上の基準を満たし、 出身学校長が推薦した者で、学業及び人格ともに優れ入学後に他の学生の模範となる ことが期待される人物。 ※詳細は、対象高等学校に別途お知らせします。
	タイプI	学習成績の状況が3.7以上の者(対象校のみ出願可)とし、書類等評価と小論文 試験、面接試験を行います。
	タイプII	学習成績の状況が3.2以上[英米言語文化学科は3.0以上(ただし英語は3.2以上)] の者を対象とし、書類等評価と小論文試験、面接試験を行います。
	スポーツ 推 薦	学習成績の状況が3.1以上[英米言語文化学科は3.0以上(ただし英語は3.2以上)] の者を対象とし、書類等評価、小論文試験、学科面接試験、競技実績等面接試験を 行います。 入学後は本学のスポーツ団体に所属しクラブ・競技を在学中続けること、スポーツ 推薦種目や競技成績の基準など、条件を満たす者に限ります。
一般選抜試験 (専門高校・総合学科) 卒業生選抜試験含む)	国語、英語、選択科目1科目の計3科目の点数と、調査書評価で選抜されます。 専門高校・総合学科卒業生選抜試験は、産業情報学部(企業システム学科・産業情報学科)で 実施します。	
総合型選抜試験 (B日程)	書類等評価、小論文試験および面接試験を行います。(学科により異なります。)	

※【専願制】とは、合格した場合は入学することを前提とする選抜試験です。

募集人員

(単位：名)

学部	学科 (専攻)	総合型選抜試験		学校推薦型 選抜試験	一般選抜試験	合計
		A 日程	B 日程			
法 学 部	法律学科	60	3	25	22	110
	地域行政学科	60	3	25	22	110
経 済 学 部	経済学科	54	3	34	24	115
	地域環境政策学科	60	5	26	24	115
産業情報学部	企業システム学科	65	3	28	19 (3)	115 (3)
	産業情報学科	65	3	28	19 (5)	115 (5)
総合文化学部	日本文化学科	50	3	40	17	110
	英米言語文化学科	63	3	30	24	120
	社会文化学科	34	3	25	18	80
	人間福祉学科 (社会福祉専攻)	50	3	19	8	80
	人間福祉学科 (心理カウンセリング専攻)	37	3	20	15	75
合 計		598	35	300	212(8)	1145 (8)

※総合型選抜試験（A日程）の募集人員には、「指定競技スポーツ奨学生選抜試験」による募集人員を含む。

※学校推薦型選抜試験の募集人員は、「タイプS」「タイプI」「タイプII」「スポーツ推薦」の合計。

※学校推薦型選抜試験「タイプS」「タイプI」に関する詳細については、対象高等学校へ直接通知する。

※一般選抜試験欄と合計欄の（ ）は、「専門高校・総合学科卒業生選抜試験」の募集人員で内数。

※各入学者選抜試験の募集人員は目安。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

総合型選抜試験（A日程）

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

学校推薦型選抜試験（タイプSタイプIタイプII）

学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）

一般選抜試験

総合型選抜試験（B日程）

出願資格

出願資格1. に該当し、次の2～14のいずれかに該当する者

1. 沖縄国際大学（以下「本学」という。）のアドミッション・ポリシー（学科別アドミッション・ポリシー含む）を熟読し、十分に理解した者
 2. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者（卒業見込みの者を含む）
 3. 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者（特別支援学校においては、卒業見込みの者を含み、高等専門学校においては、3年次修了見込みの者を含む）
 4. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味です。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
 5. 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。）
※合格した学力認定試験が12年の課程修了相当の学力認定試験であるかどうかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。
 6. 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者
 7. 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者（12年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程を修了する必要がある。）
 8. 高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者
 9. 指定された専修学校の高等課程を修了した者
 10. 旧制学校等を修了した者
 11. 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者
 12. 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
※CISの旧名称であるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了した者についても入学資格が認められます。
 13. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者
（なお、18歳に達していないときは、18歳に達した日の翌日から認定試験合格者となる。）
 14. 本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた18歳以上の者（審査を希望する者は、出願受付開始1か月前までに入試センターへ問い合わせること。）
- ※1 上記2～12の文中に記されている各課程および施設の詳細については、文部科学省のホームページを必ず参照すること。（<https://www.mext.go.jp>）
- ※2 出願資格等について不明な点がある場合は、事前に入試センターまで問い合わせること。出願直前に問い合わせると、手続が間に合わない場合があるので、時間に余裕を持って、早めにお問い合わせることが望ましい。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

「アドミッション・ポリシー」とは、本学への入学を希望する皆さんに対して求めている能力や資質に関する考え方のことです。つまり、「沖縄国際大学へ入学する学生はこんな人物であって欲しい」という本学の願いが込められています。

そして、各学科では、本学のアドミッション・ポリシーに基づいて、学科別のアドミッション・ポリシーを持っています。このポリシーに基づいて、入学者選抜を行い、大学教育を受けるのにふさわしい能力や適性を判定します。

<沖縄国際大学 アドミッション・ポリシー>

本学の建学の精神および理念に賛同し、本学の使命に記されている人間像をめざし、本学の教育目標に掲げた能力を伸ばすために必要な「意欲・関心」、「基礎的学力」、「コミュニケーション能力」を身につけた人物を求めます。

建学の精神：「真の自由と、自治の確立」

理念：「沖縄国際大学は、沖縄の伝統文化と自然を大切に、人類の平和と共生を支える学術文化を創造する。そして豊かな心で個性に富む人間を育み、地域の自立と国際社会の発展に寄与する。」

本学の使命：沖縄国際大学は沖縄の発展に貢献するために

- (1) アジアの十字路に位置する沖縄のポテンシャルを活かし、万国津梁（※）の魁（さきがけ）となる人材を育成します。（※「万国津梁」：「世界の架け橋」という意。1458年に尚泰久王が鑄造させ、首里城正殿に掲げていたという鐘に刻まれた銘文の一部。）
- (2) 沖縄の個性を発揮させる研究・地域連携を行います。

教育目標：(1) アジアを中心とする国際社会と対話し、理解し発信する能力を育成する教育をします。
(2) 「沖縄」を見つめ探求し、地域と協働する経験を蓄積させる教育をします。
(3) 夢を描き実現する力、環境変化に適応できる力、すなわち人間力を培う教育をします。

本学の目的：学問研究の基本理念に基づき、広く社会に教育の場を提供し、人間性の涵養と科学的知識の啓発につとめ、理性的教養と歴史の進展に深い洞察力を保持する人材を育成する。

<学科別アドミッション・ポリシー>

法学部 法律学科

法律学科では、法的思考能力（リーガル・マインド）を備え、現実の社会におけるさまざまな問題に対して、論理的かつ合理的に考え、柔軟かつ適切な解決策を導き出すことのできる人材の育成を目指しています。

そのため、高い志と正義感、忍耐力を備え、以下のような適性を持った意欲ある志願者を求めています。

1. 社会の動きについて、幅広い関心と知識を持っている人
2. 物事を柔軟かつ論理的に考え、自分の意見を的確に表現できる人
3. 多様な意見に耳を傾け、適切な解決策を導き出す努力ができる人

総合型選抜入学試験では、志願者の自己推薦ポイント（人間性、活動実績、将来への夢・希望など）が、これから法律学科で学んでいく上でどのような意義をもつかを、みなさん自身の言葉で明確に表現できることが望まれます。

法学部 地域行政学科

地域行政学科は、法律・政治・行政分野の学びを通して、より深い見識と広い視野を身につけ、将来的に地域社会のリーダーとしてその発展に貢献できるような人材になりたいという強い意欲を持つ志願者を求めます。そして、このような志願者を受け入れるために、特に次の点を重視します。

1. 地域社会の出来事や国内外の情勢に強い関心を持ち、地方自治体および民間企業のなかで地域社会の発展のために貢献していこうとする強い意欲や希望、自らの将来計画、更には行動力を有していること。
2. 地域社会の抱える課題を発見し、これまで学んできた知識をもとにその解決策を論理的に考えることができること。
3. 課題解決に取り組む際に、まずは自分自身の考えを持ち、そして他者との意見交換を通して議論を進展させ、一定の成果を挙げることができること。
4. 様々な価値観を持つ他者に対して自ら働きかけ、他者と協働して目標を達成した経験を有していること。
5. 国語や社会の科目について、現代社会の課題を発見し解決する能力を向上させるうえで前提となる知識や読解力・文章力といった、高等学校で身につけるべき基礎的学力を有していること。

経済学部 経済学科

経済学科は、地域の自立および国際社会の発展に寄与するという教育研究目標のもと、社会人として諸問題を解決していくために求められる基本的な資質である「知識」、「考察力」、「表現力」を有する人物の育成を目指し、以下のような人物を求めます。

1. 経済を含む地域および国際社会の諸問題に強い関心がある人物
2. それら諸問題の解決策を導き出すための幅広い知識獲得に意欲がある人物
3. それら諸問題について論理的かつ主体的に考察をし、行動する意欲がある人物
4. 経済学や関連する諸分野の専門知識を応用し、社会において活躍することを望む人物
5. 経済学や関連する社会科学分野を学ぶために必要である高等学校卒業程度の基礎学力を有する人物

経済学部 地域環境政策学科

地域環境政策学科では、経済の視点から地域と環境を考えることを通して、環境に配慮しながら地域経済の発展に貢献し、持続可能な社会を創造できる人材の育成を目指しています。そこで、本学科では、次の①～④について自らの言葉で説明できる志願者を求めています。

1. 沖縄及び世界の経済や環境の問題、政策に広く関心がある人
2. 沖縄の過去・現在・未来に関心があり、地域社会へ貢献したいという熱意のある人
3. 社会で起きている様々な事柄に関心を持ち、フィールド（現場）に出て、積極的に活動することが好きな人
4. 大学の授業に耐えうる基礎学力を有し、勉学に対する意欲がある人

産業情報学部 企業システム学科

企業システム学科では、情報化、国際化の進展の中、多様なビジネス活動に対応できる人材の育成を目指し、「マーケティング」「経営」「会計」の3分野を柱に専門的、体系的に学んでいきます。よって、本学科では以下のような志願者を求めます。

1. ビジネスの専門的・体系的な学びを通じて自分自身のスキルや能力を鍛えるために必要となる、基礎的学力と教養を身につけている人物。
2. 企業システム学科で学びたい事を自覚し、それを具体的に表現できる人物。
3. ビジネスの課題を発見しそれを解決へ導くために、思考力と判断力を発揮して、自分の意見を的確に説明できる人物。
4. ビジネスへの深い探究心と広い好奇心、そして大学卒業後のビジョンを抱き、地域・国際社会に貢献する意欲を有する人物。
5. 自分自身が主体的に取り組んできたことや、周りの人たちと協力して取り組んできたことが、大学で学びたいことと結びついている人物。

さらに、多様な資質を有する学生を総合型選抜によって受け入れ、その資質を开花させるために必要な教育を通して将来のビジネス社会で活躍できる人材育成を行います。総合型選抜では、上記の5項目に加えて、他者に誇れる活動や実績等を背景とした、卓越した知識や考え方、意見を持っている人物を求めます。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

（総合型選抜試験）

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

（大学推薦型選抜試験）

（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験）

産業情報学部 産業情報学科

産業情報学科は、産業経済および情報科学・技術の基礎および専門領域における実学的な知識を習得し、高度情報化社会を牽引する国際的なスペシャリストの育成を目指します。

また、「情報」「経済」「語学」の3分野を専門的、体系的に学び、さらに地域ないしグローバルビジネス分野で活躍できる人材を育てていきます。

具体的には次の能力・人材を養成・輩出していきます。

1. ビジネス・産業・経済の課題を分析し、地域や国際社会に対して解決に向けた提言ができる能力・人材
2. 総合的な情報技術を習得し、高度なプログラミングおよびシステム設計を学んだ上で、デジタルコンテンツのデザインやマネジメントを推進できる能力・人材
3. 異文化を理解し、グローバルなビジネス現場に必要な対話力・実務力・課題解決力を有する人材
4. 「情報」「経済」「語学」の知識を応用し、自らの社会的責任を自覚し地域で積極的に貢献できる能力・人材

上記の人材・能力を養成・輩出するために下記のような志願者を求めています。

1. 「情報」「経済」「語学」など実学に幅広く興味・関心があり、それらを深く学びたいと思う態度や、それらを学ぶ上で基礎的な知識・学力を身につけている人物
2. 産業情報の知識を科学的・論理的に学び国際社会や地域の課題を解決する能力や日本語・外国語についての基礎的な知識やコミュニケーション能力を身につけている、あるいはそれらをさらに学ぶ意欲のある人、研鑽しようと努力する人物
3. 大学生活で自ら進んで深く学ぼうと努め、学生・教員の間で互いの価値観を認めつつ協働して勉学に励みコミュニケーション能力を身につけた人物

さらに、総合型選抜では、上記の3項目に加えて、以下の項目を掲げ学力だけでは測れない多様な資質を有する志願者を求めています。

1. 情報技術、またはスポーツ文化活動、語学、ボランティア活動などにおいて他者に誇れる実績などを有している人物
2. 産業情報学科で学びたいことを明確にアピールできる人物
3. 大学卒業後の具体的なビジョンを描き、自己研鑽できる人物

総合文化学部 日本文化学科

日本文化学科は、日本文化及び琉球文化への造詣を深めることを教育上の目的としています。具体的には、言語・文学を中心とする理論的、かつ実践的な教育を通して、国際社会、情報社会、地域社会の中で自己の役割を深く認識し、生き生きと実践できる人材、そして、豊かな知性、分析力、情報処理能力、表現力、コミュニケーション能力、共生能力を備えた人材を育てていきます。

日本文化学科は、以上の学科の教育目標と沖縄国際大学のアドミッション・ポリシーに照らし、次のような志願者を求めます。

1. 言語・文学を中心とする日本文化及び琉球文化、またグローバル時代に求められる多様なコミュニケーションについて主体的に学ぼうとする意欲・関心をもつ人
2. 1の学びを深めるための基礎学力をもつ人
3. 地域社会、国際社会、多文化社会、高度情報社会の中で生じるさまざまな課題を解決するために必要となる、基礎的な思考力・判断力・表現力（読解力を含む）を身につけている人

総合型選抜では、上記の3項目に加えて、以下のような能力・意欲と基本的な学習習慣をもった志願者を求めます。

- ① 批評・創作を含む広い意味での表現活動、知的好奇心を深める豊かな読書活動、琉球文化の継承発展に関する活動、国際交流活動などの領域で優れた実績を上げ、大学生活の中で、さらに深めようとする人。
- ② 国語科教員、日本語教員、図書館司書（学校司書を含む）、司書教諭などの当学科の専門領域に関わる職業に深い関心を持ち、それを通じて社会貢献を目指す人。
- ③ ボランティア活動、課外活動（スポーツ、文化活動ほか）などを通して、広い視野（多様性）やコミュニケーション能力を備え、大学での学びに生かそうとする人。

総合文化学部 英米言語文化学科

英米言語文化学科は、沖縄国際大学のアドミッション・ポリシーおよび学科の教育目標に照らし、以下のような志願者を求めます。

1. 英語圏の言語・文化に強い関心を抱く人
2. 高い英語力の習得に主体的・自律的に取り組む意欲のある人
3. 英語を通じて日本と世界をつなぐグローバルな志を持つ人
4. 共に学ぶことの意味と意義を考え、よりよい学びのために他者と協働できる人
5. 多言語・多文化理解に必要な基礎的学力を持つ人
(総合型選抜：英検2級、CEFR B1程度の英語力を持つ人)
6. 他者とのコミュニケーションを通して、望ましい人間関係の構築を図れる人
7. 多文化共生社会において諸問題の解決に求められる基礎的な思考力・判断力・表現力などを有する人

総合文化学部 社会文化学科

社会文化学科は、沖縄国際大学の「アドミッション・ポリシー」を以下の通りに具体化し、「沖縄」と「人間」について学ぶ意欲と関心を持ち、自らの個性と人間力の向上に努める人材を求めます。

1. 沖縄を理解するための知的好奇心と知的探求心をもつ人物。
2. 沖縄をとりまく世界の社会や文化の動きに深い興味と関心をもつ人物。
3. 沖縄をとりまく世界の問題と向き合うための基礎学力を有する人物。
4. 自らの問題意識のもと、フィールド(現場)に出て積極的に情報を集め考え判断し、主体的に行動することができる人物。
5. 国際交流・地域・ボランティア・文化・スポーツなど学内外の活動に主体性と協調性をもって取り組める人物。

総合文化学部 人間福祉学科(社会福祉専攻)

社会福祉専攻では、以下のような志願者を求めています。

1. 将来、社会の各分野で社会福祉の専門家として働くことを強く希望し、その素質が十分であると認められる人物。
2. 社会福祉の分野に活かせる具体的な能力や技能を有し、大学での勉学や将来において活用が期待できる人物。
3. 将来、アジアや太平洋地域をはじめとする国際的な場における支援活動に参加することを熱望する人物。

また、上記のいずれかに該当する学生を募集する上で、各種入学者選抜試験では次のような点を具体的な評価の指標とします。

1. 社会福祉の専門的な役割等について、的確に説明することができる人物か
2. 大学で学びたいことと自分自身の将来像とのつながりについて、的確に説明できる人物か
3. 国内外の社会問題、生活問題等について強く関心をもつ人物か
4. 社会参加および社会貢献に対して、意欲や積極的な姿勢をもつ人物か
5. 社会福祉を科学的に学ぶ(他者の声を聞き取り、要点を整理し、記述する)ための基礎的学力を有する人物か

総合文化学部 人間福祉学科(心理カウンセリング専攻)

人間福祉学科心理カウンセリング専攻は、沖縄国際大学の「アドミッション・ポリシー」を以下の通り具現化し、人間のこころに関心を持ち、自らの個性と人間力の向上に努める人物を求めます。

1. 人間の「こころと行動」と「人と人とのつながり」について科学的視点から学ぶ意欲と関心を持つ人物。
2. これまでに意欲的に取り組んできた活動や得意分野を大学での学びに結びつけ、さらに、心理学の知識や技術を今後のキャリア形成や日常生活に実践的に応用したいという真摯な態度を持つ人物。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

(総合型選抜試験)

指定競技スポーツ学生選抜試験

学校推薦型選抜試験(ダイアグノスティック)

学校推薦型選抜試験(スポーツ推薦)

一般選抜試験

(総合型選抜試験)

総合型選抜試験（A日程）【専願制】

【専願制とは、合格した場合は入学することを前提とする選抜試験です】

〈選抜方法の概要〉

学科 (専攻)	選抜方法		
	書類等評価		面接等評価
	自己紹介書 志願理由書 出身学校調査書	小論文等評価 ※1	
法律学科	○	—	○ 最初の5分は指定した課題について意見発表を行う。 実演パフォーマンス等および作品によるアピール不可 ※P.13参照
地域行政学科	○	—	○ 最初の3分程度は指定課題についてのプレゼンテーション（課題発表）を行う。 実演パフォーマンス等および作品によるアピール不可 ※P.13参照
経済学科	○	—	○ 実演パフォーマンス等および作品によるアピール可 ※P.13参照
地域環境政策学科	○	—	○ 実演パフォーマンス等および作品によるアピール可 ※P.13参照
企業システム学科	○	—	○ ①資格検定試験の成績活用を選択した場合は10分 ②プレゼンテーション試験を選択した場合は20分 実演パフォーマンス等不可、作品によるアピール可 ※PP.14～15参照
産業情報学科	○	—	○
日本文化学科	○	—	○ 実技・口頭試験含む。 実演パフォーマンス等および作品によるアピール可 ※P.16参照
英米言語文化学科	○	—	○ 日英語口頭試験含む。 実演パフォーマンス等および作品によるアピール不可 ※P.16参照
社会文化学科	○	○	○ レポート課題（フィールドワーク課題）についての質問を含む。 実演パフォーマンス等および作品によるアピール可 ※P.17参照
人間福祉学科 (社会福祉専攻)	○	○	○ 小論文課題についての質問を含む。 実演パフォーマンス等不可、作品によるアピール可 ※P.17参照
人間福祉学科 (心理カウンセリング専攻)	○	○	○ 小論文課題プレゼンテーション5分、質疑5分含む。 実演パフォーマンス等不可、作品によるアピール可 ※P.18参照

※1 総合型選抜試験（A日程）における小論文等評価とは、出願書類として提出された小論文課題等を評価することを指します。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

（総合型選抜試験（A日程））

指定競技スポーツ
学生選抜試験

学校推薦型選抜試験
(タイプAタイプBタイプC)

学校推薦型選抜試験
(スポーツ推薦)

一般選抜試験

（総合型選抜試験（B日程））

〈出願書類の概要〉

学科 (専攻)	出願書類 (志願票および出身学校調査書以外は入試情報サイトからダウンロード)					備考
	志願票 (A票)	自己紹介書 (①学歴等 ②入学確認 ③自己アピール ④活動報告)	志願理由書	出身学校調査書	その他 (学科指定書類)	
法律学科	○	○	○	○	○	意見発表の指定課題
地域行政学科	○	○	○	○	○	プレゼンテーション (課題発表)の指定課題
経済学科	○	○	○	○	—	—
地域環境政策学科	○	○	○	○	—	—
企業システム学科	○	○	○	○	○	成績活用申込書または プレゼンテーション資料
産業情報学科	○	○	○	○	○	成績活用申込書または プレゼンテーション資料
日本文化学科	○	○	○	○	—	—
英米言語文化学科	○	○	○	○	—	—
社会文化学科	○	○	○	○	○	レポート課題
人間福祉学科 (社会福祉専攻)	○	○	○	○	○	小論文課題
人間福祉学科 (心理カウンセリング専攻)	○	○	○	○	○	小論文課題

※ 出願書類の様式および課題については、2024年6月上旬に入試情報サイトにて公表の予定。

[総合型選抜試験 (A日程) とは]

沖縄国際大学 (以下「本学」という。) の総合型選抜試験 (A日程) は、入学希望者の潜在的かつ将来的な可能性を多面的かつ総合的に評価した上で可否の判定を行う入学者選抜試験です。

本学のアドミッション・ポリシーおよび各学科・専攻におけるアドミッション・ポリシーに見合った入学者を受け入れるために、この入学者選抜試験では、思考力・判断力・表現力等 (問題探求能力・入学後の学修計画・将来の職業観など)、主体性・多様性・協働性 (学習意欲・目的意識・文化活動・スポーツ活動・ボランティア活動等の課外活動など) および知識・技能 (全体の学習成績の状況など) が評価の対象となります。

つまり、本学における総合型選抜試験 (A日程) は、単なる知識・技能のみを測る従来の大学入試だけでは評価できない多種・多様な能力を有する者を積極的に迎え入れようとする入学者選抜試験です。さらに沖縄県で最初に AO 型入試 (現在の総合型選抜試験 (A日程) を指す) を導入した 2001 年度入学者選抜試験から数えて 20 年以上の実績を有する本学において最も特色のある入学者選抜試験です。

そのため、総合型選抜試験 (A日程) では、本学のアドミッション・ポリシーおよび各学科・専攻のアドミッション・ポリシーに基づき、「自己PRできるものを持ち、それを第三者に説明し納得させる能力を有していること」、「自らを客観的に分析し、自己の考えを自らの言葉で表現できること」、「本学で勉強したいと強く希望すること」の3点を特に求めています。「多くの皆さんが、自分自身の可能性を最大限に伸ばし、自らの描く将来像へ力強く歩いていくための基礎的な力を身につける場にしたい」と、本学は考えています。

この趣旨に共感してくれる、意欲あふれる皆さんの出願を期待しています。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

(総合型選抜試験 (A日程))

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

学校推薦型選抜試験 (タイプAタイプBタイプCタイプD)

学校推薦型選抜試験 (スポーツ推薦)

一般選抜試験

(総合型選抜試験 (B日程))

1. 出願条件

P.3 の出願資格に加え、次の①～③の条件を満たす者

- ① 大学で学ぶのに十分な基礎学力のある者
- ② 沖縄国際大学で学びたいと強く希望する者
- ③ 高校時代における正課内外の学修活動について、自らの言葉でそれを第三者に説明できる資質を有している者

※ここでいう高校時代における学修活動とは、志願者自身の「基礎的学力」「興味・関心」「コミュニケーション能力」に基づき言語化できる活動を指す。

また、学業成績、語学能力、文化活動、スポーツ活動、ボランティア活動、発明、コンピューター能力、指導性、独創性等と自らのこれまでの学びやこれからの大学での学びと関連させて説明できる資質を有することが望ましい。

2. 出願書類

(1) 下記の書類を、本学所定の出願用封筒《総合型選抜試験（A日程）出願用》（黄色）を使用し、速達書留で郵送してください。

(2) ダウンロードが必要な出願書類は、入試情報サイト（<https://www.okiu.ac.jp/admissions>）に掲載します。

No	出願書類	留意事項
1	志願票（A票）	<ul style="list-style-type: none"> ・ PP.60～61 記入例参照。 ・ 必要事項をすべて記入し、金融機関収納印が押印されているか確認すること。 ・ 住所記入欄以外はすべてHBの黒鉛筆で記入すること。 ・ 正面上半身、脱帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したカラー写真を枠内に貼り付けること。サイズは縦4cm×横3cm。
2	自己紹介書 （総合型選抜様式第1号） ① 学歴等 ② 入学確認 ③ 自己アピール ④ 活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入試情報サイトからダウンロードし、A4用紙で片面印刷すること。 ・ 志願者本人自筆によるものとする。 ・ ボールペンで鮮明に記入すること（鉛筆、インクが消せるタイプのボールペン書きは不可）。 ・ 活動の成果や取得した能力を示す資料（証明書、新聞切抜等）については、自己紹介書（総合型選抜様式第1号）にある「出願書類に関する注意事項」から、貼り付け方法等を確認すること。 ・ ④活動報告については記載内容が特にならない場合も志願者名を記入し、同封すること。
3	志願理由書 （総合型選抜様式第2号）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入試情報サイトからダウンロードし、A4用紙で片面印刷すること。1枚に収めること。 ・ 志願者本人自筆によるものとする。 ・ ボールペンで鮮明に記入すること（鉛筆、インクが消せるタイプのボールペン書きは不可）。
4	出身学校調査書 〈開封無効〉 調査書が得られない場合は ※1を、高等学校卒業程度 認定試験に合格した者は ※2を確認すること。 必要書類の取り寄せに時間 がかかる場合があるため、 早めに用意しておくこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省指定の様式によるもので厳封されたもの。 ・ 出願前3か月以内に発行されたもの。 ・ 出願時における直近の成績を記載したもの。 ・ 新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校の結果、出席日数や特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、志願者が不利益を被ることはない。 <hr/> <p>※1 調査書が経年等により得られない場合 出身学校から「卒業証明書」および「成績証明書」を発行してもらうこと。「成績証明書」も提出できない場合は、出身学校から「卒業証明書」と「調査書および成績証明書を発行できない旨の証明書」を発行してもらうこと。 また、いずれの場合も「学習履歴・計画書（所定様式）」を入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ出願書類に同封すること。</p> <hr/> <p>※2 高等学校卒業程度認定試験に合格した者 文部科学省へ「合格証明書」および「合格成績証明書」を発行申請し、取り寄せること。合格証書のコピーは不可。さらに、「学習履歴・計画書（所定様式）」を入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ出願書類に同封すること。 高等学校において科目を修得したことにより高等学校卒業程度認定試験の受験科目を免除された場合は、その免除された科目の成績証明書または調査書を出身学校から取り寄せ、同封すること。</p>

No	出願書類	留意事項
5	法律学科	意見発表の指定課題 ・課題の内容および様式は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトからダウンロードし、出願書類に同封すること。
	地域行政学科	プレゼンテーション（課題発表）の指定課題 ・課題の内容および様式は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトからダウンロードし、出願書類に同封すること。
	企業システム学科	①資格検定試験の成績活用申込書およびその証明書のコピー ②プレゼンテーション資料 (1)面接で資格検定試験の成績活用を選択する志願者（参照 P.14） ・申込書は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトから「資格検定試験の成績活用申込書」をダウンロードし、記載のうえ資格検定取得を証明する書類のコピーを添付資料貼付シートに貼り付けて出願書類に同封すること。 ・A4用紙で片面印刷すること。 (2)面接でプレゼンテーション試験を選択する志願者（参照 P.14） ・プレゼンテーション資料は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトから「プレゼンテーション資料」をダウンロードし、記載のうえ出願書類に同封すること。
	産業情報学科	①資格検定試験の成績活用申込書およびその証明書のコピー ②プレゼンテーション資料 (1)面接で資格検定試験の成績活用を選択する志願者（参照 P.15） ・申込書は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトから「資格検定試験の成績活用申込書」をダウンロードし、記載のうえ資格検定取得を証明する書類のコピーを添付資料貼付シートに貼り付けて出願書類に同封すること。 ・A4用紙で片面印刷すること。 (2)面接でプレゼンテーション試験を選択する志願者（参照 P.15） ・プレゼンテーション資料は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトから「プレゼンテーション資料」をダウンロードし、記載のうえ出願書類に同封すること。
	社会文化学科	レポート課題（フィールドワーク課題） 入試情報サイトから「レポート課題（フィールドワーク課題）」表紙をプリントアウトし、レポート課題（フィールドワーク課題）作成要領（P.17の留意点）に従い作成のうえ次のとおり出願書類に同封すること。 ・課題はPC作成でも、手書きでも構わないが、A4用紙で片面のみ使用すること。 ・課題を提出するときは、指定様式の表紙を入試情報サイトからダウンロードし、必要事項を記入のうえ課題につけてクリップで留めて提出すること。 ・課題にはタイトルをつけること。 ・課題が複数ページになる場合は、「ページ数/総ページ数」を右下に記入すること。また、クリップがとれた場合に備え、すべてのページ右上に名前を記入すること。
	人間福祉学科 （社会福祉専攻）	小論文 ・小論文課題および様式は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトからダウンロードし、出願書類に同封すること。 ・A4用紙で片面印刷すること。 ・志願者本人自筆によるものとする。
	人間福祉学科 （心理カウンセリング専攻）	小論文「心理学に関するテーマ」（400～800字以内） ・具体的なテーマと様式は2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 ・入試情報サイトから様式をダウンロードし、記載のうえ書類は2部（1部は原本、1部はコピー）用意し、原本は出願書類に同封し、もう1部は面接時に持参すること。 ・A4用紙で印刷し、1枚に収めること。 ・志願者本人自筆によるものとする。

※その他、必要に応じて追加書類の提出を求められることがある。

●出願上の注意

心身に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は受験方法等について、受験料納入期間開始日前（2024年8月15日）までに本学入試センターへ問い合わせてください。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

（総合型選抜試験）
A日程

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

（スポーツ推薦）
学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）

学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験）
B日程

3. 受験料および出願期間

受験料	受験料	30,000 円
	受験料納入期間	2024 年 8 月 19 日 (月) ~ 9 月 5 日 (木)
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志願票 (A ~ C 票) に必要事項を記入し、金融機関の窓口を通して振り込んでください。 ・ <u>一度納入された受験料は返還しません。</u> ・ 振込手数料は、依頼人 (志願者) のご負担となります。
出願期間	出願期間	2024 年 9 月 2 日 (月) ~ 9 月 5 日 (木) ※郵送に限る (最終日消印有効)
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願後は、志望学科 (専攻) の変更を認めません。 ・ 出願状況の問い合わせについては、P.46 を参照してください。

4. 試験日および試験場 (面接)

試験日	2024 年 10 月 12 日 (土)・13 日 (日)・14 日 (月)・15 日 (火) ※面接試験は上記 4 日間のうち、指定された日
試験場	沖縄国際大学 (沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目 6 番 1 号)
試験時間	指定された日時

5. 選抜方法および配点

総合型選抜試験（A日程）の配点の詳細は、学科により異なります。学科の評価基準に基づき評価します。評価基準は入試情報サイト（<https://www.okiu.ac.jp/admissions>）で公開しています。

全学部学科共通	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> 書類等評価について：出願書類は、学科独自の評価基準に基づき点数化します。 面接等評価について：面接時間は、学科（専攻）によって異なります。プレゼンテーション、口頭試問、実技を実施する学科（専攻）では、面接時間内でそれらを実施します。面接は出願時に提出された書類に基づき実施されます。 その他詳細は、受験票と一緒に郵送される「面接試験案内」にて連絡します。（試験日の1週間前ごろ郵送予定） 学科の面接時間は目安です。

法学部 法律学科		配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点
	面接等評価	20分（うち最初の5分は指定した課題について意見発表を行う。）	600点
留意点	<ul style="list-style-type: none"> 指定課題の内容や方法については、2024年6月上旬に、入試情報サイトで公表します。 出願書類の発表用資料について、指定の用紙の枠に収まり、文字や数字といった内容が明瞭に分かれれば資料をパソコンで作成して貼り付けることも認めます。 面接時、出願書類である発表用資料のコピー以外の持ち込みは認めません。また、実演パフォーマンス等による自己アピールの実施、作品等の持ち込みは認めません。 		

法学部 地域行政学科		配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点
	面接等評価	20分（うち最初の3分程度は指定課題についてのプレゼンテーション（課題発表）を行う。）	600点
留意点	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション（課題発表）の指定課題の内容および様式については、2024年6月上旬に入試情報サイトで公表します。 出願書類の課題発表資料について、指定の用紙の枠に収まり、文字や数字といった内容が明瞭に分かれれば、資料をパソコンで作成して貼り付けることも認めます。 本学にて出願書類である発表用資料のコピーを用意し、面接当日にお渡ししますので、志願者による持ち込みは一切禁止します。 		

経済学部 経済学科		配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点
	面接等評価	15分	600点
留意点	<p>面接の際、実演・パフォーマンス等による自己アピールの有無は受験者の判断に委ねます。作品等による自己アピールをする場合は、作品を持参してください。ただし、作品等が大きすぎたり、重すぎたりする場合、あるいは複数あるため持ち運びが困難な場合は、作品等の写真や画像データをプリントアウトする等で代用してください。※音の出る実演パフォーマンス等については他の面接室に配慮するようにしてください。</p>		

経済学部 地域環境政策学科		配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点
	面接等評価	15分	600点
留意点	<p>アドミッション・ポリシーの1～4についてしっかり自身をアピールできるよう準備しましょう。面接の際、ボランティア、青年会活動、フィールドワーク等、学科が求める人材としての地域貢献・地域活動があれば紹介ください。また、気になった経済・環境のニュース、気になった理由、あなたの意見や、フィールドワークの経験やそれにより得られたこともしっかり自分の言葉でアピールできるようにしましょう。</p> <p>面接の際、実演パフォーマンス等による自己アピールの有無は受験者の判断に委ねます。作品等による自己アピールをする場合は、作品を持参してください。ただし、作品等が大きすぎたり、重すぎたりする場合、あるいは複数あるため持ち運びが困難な場合は、作品等の写真や画像データをプリントアウトする等で代用してください。※音の出る実演パフォーマンス等については他の面接室に配慮するようにしてください。</p>		

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

（総合型選抜試験）

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

（学校推薦型選抜試験）

（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験）

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
（A日程）
総合型選抜試験
指定競技スポーツ
学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）
学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）
一般選抜試験
（B日程）
総合型選抜試験

産業情報学部 企業システム学科						配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」				300点	900点
	面接等評価	①資格検定試験の成績活用を選択した受験生は、面接10分。 ②プレゼンテーション試験を選択した受験生は、面接10分+プレゼンテーション試験5分、プレゼンテーション後の質疑応答5分で計20分。				600点	
留意点	<p>(1)面接で資格検定試験の成績活用を選択する志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> 「資格検定試験の成績活用申込書」は、2024年6月上旬に入試情報サイト上で公表する。申請する者はダウンロードし、記載のうえ資格検定取得を証明する書類のコピーを添付資料貼付シートに貼り付け、出願書類に同封すること。複数の資格検定取得の場合は、もっとも点数の高い資格検定1つのみ。 資格検定試験の有効期限 「語学」：出願から2年以内（2022年9月2日以降）に取得した資格検定試験に限ります。 「商業」「情報」：高校入学以降に取得した資格検定試験に限ります。 <p>(2)面接でプレゼンテーション試験を選択する志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> 「プレゼンテーション資料」は、2024年6月上旬に入試情報サイト上で公表する。 実施方法：提出済みの「プレゼンテーション資料」に沿って、プレゼンテーションを行う。 <面接について> ※作品等の持ち込みは可能です。作品等が大きすぎたり、重すぎたりする場合、あるいは複数あるため持ち運びが困難な場合は、作品等の写真や画像データをプリントアウトする等で代用してください。 <プレゼンテーション試験について> ※プレゼンテーション資料は、枠内に収まるように作成すること。表記方法は自由。 ※プレゼンテーション試験の際、プレゼンテーション資料のコピー以外の発表ツールの使用も認めます（ただし配布資料、電子機器の使用を除く）。 						
資格検定試験の成績活用（企業システム学科）							
区分	評価対象となる資格検定試験	評価基準					備考 (留意点・注意事項)
		100点	90点	80点	70点	60点	
語学	①日本英語検定協会主催 実用英語技能検定試験	2級以上	/	準2級	/	3級	英検 S-CBT も可
	②ベネッセ主催 GTEC（4技能）	1190以上	/	960～1189	/	690～959	4技能に限る。オフィシャルスコアに限る。
	③全国商業高等学校協会主催 英語検定試験	/	/	1級	/	2級	
商業	④日本商工会議所主催 簿記検定試験	2級以上	/	3級	/	/	
	⑤全国商業高等学校協会主催 商業経済検定試験	1級	/	2級	/	3級	
	⑥全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定試験	1級 (両方合格)	1級 (片方合格)	2級	/	3級	1級は会計と原価計算の両方に合格しているか、いずれか片方のみ合格しているかで点数が異なる
	⑦全国商業高等学校協会主催 財務諸表分析検定試験 / 財務会計検定試験 / 管理会計検定試験	2検定以上	/	1検定	/	/	
	⑧全国商業高等学校協会主催 ビジネス計算実務検定試験	/	/	1級	/	2級	1級は普通計算とビジネス計算の両方に合格することが条件
情報	⑨情報処理推進機構主催 基本情報技術者試験	合格	/	/	/	/	
	⑩情報処理推進機構主催 情報セキュリティマネジメント試験	合格	/	/	/	/	
	⑪情報処理推進機構主催 ITパスポート試験	合格	/	/	/	/	
	⑫CG-ARTS協会主催 マルチメディア検定	/	/	エキスパート	/	ベーシック	
	⑬全国工業高等学校長協会主催 情報技術検定試験	1級	/	2級	/	3級	種目Ⅰ、Ⅱの両方に合格することが条件
	⑭全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験	第1級 (両方合格)	第1級 (片方合格)	第2級 (両方合格)	第2級 (片方合格)	第3級	第1級と第2級はビジネス情報部門とプログラミング部門の両方に合格しているか、いずれか片方のみ合格しているかで点数が異なる
	⑮全国商業高等学校協会主催 ビジネス文書実務検定試験	/	/	1級	/	2級	

産業情報学部 産業情報学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書(学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告)」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点	900点
	面接等評価	①資格検定試験の成績活用を選択した受験生は、面接10分。 ②プレゼンテーション試験を選択した受験生は、面接10分+プレゼンテーション試験5分、プレゼンテーション後の質疑応答5分で計20分。	600点	
留意点	<p>(1)面接で資格検定試験の成績活用を選択する志願者 ・「資格検定試験の成績活用申込書」は、2024年6月上旬に入試情報サイト上で公表する。申請する者はダウンロードし、記載のうえ資格検定取得を証明する書類のコピーを添付資料貼付シートに貼り付け、出願書類に同封すること。複数の資格検定取得の場合は、もっとも点数の高い資格検定1つのみ。 ・資格検定試験の有効期限 「語学」：出願から2年以内(2022年9月2日以降)に取得した資格検定試験に限り、 「商業」「情報」：高校入学以降に取得した資格検定試験に限り、 (2)面接でプレゼンテーション試験を選択する志願者 ・「プレゼンテーション資料」は、2024年6月上旬に入試情報サイト上で公表する。 ・プレゼンテーション試験のテーマ、実施方法 テーマ：「自己紹介書」、「志願理由書」の内容に基づいた自己アピール 実施方法：提出済みの「プレゼンテーション資料」に沿って、プレゼンテーションを行う。 <面接について> ※実演パフォーマンス等による自己アピールの実施は認めません。ただし、作品等の持ち込みは可能ですので、各自の判断に委ねます。作品等が大きすぎたり、重すぎたりする場合、あるいは複数あるため持ち運びが困難な場合は、作品等の写真や画像データをプリントアウトする等で代用してください。 <プレゼンテーションについて> ※プレゼンテーション資料は、枠内に収まるように作成すること。表記方法は自由。 ※プレゼンテーション試験の際、プレゼンテーション資料のコピー以外の発表ツール(配付資料、電子機器など)の使用は認めません。</p>			

資格検定試験の成績活用(産業情報学科)						
区分	評価対象となる資格検定試験	評価基準				備考 (留意点・注意事項)
		100点	90点	80点	70点	
語学	①日本英語検定協会主催 実用英語技能検定試験	準1級以上	2級	準2級	3級	英検S-CBTも可
	②TOEIC L&R	860点以上	600点以上	470点以上	350点以上	
	③TOEIC S&W	310点以上	240点以上	200点以上	160点以上	
	④ベネッセ主催 GTEC(4技能)	1080点以上	840点以上	690点以上	480点以上	4技能に限る。 オフィシャルスコアに限る。
	⑤日本能率協会主催 技術英語能力検定	プロフェッショナル	準プロフェッショナル	1級	2級	
	⑥全国商業高等学校協会主催英語検定試験		1級	2級		
	⑦中国語検定	2級以上	3級	4級	準4級	
	⑧韓国語能力試験(TOPIK)	4級以上	3級	2級	1級	
	⑨スペイン語検定	3級以上	4級	5級	6級	
	⑩実用フランス語技能検定試験	2級以上	準2級	3級	4,5級	
	⑪ドイツ語技能検定試験	2級以上	3級	4級	5級	
商業	⑫日本商工会議所主催簿記検定試験	2級以上		3級		
	⑬全国商業高等学校協会主催商業経済検定試験	1級		2級	3級	
	⑭全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験	1級(両方合格)	1級(片方合格)	2級	3級	1級は会計と原価計算の両方に合格しているか、いずれか片方のみ合格しているかで点数が異なる
	⑮全国商業高等学校協会主催財務諸表分析検定試験/財務会計検定試験/管理会計検定試験	2検定以上		1検定		
	⑯全国商業高等学校協会主催ビジネス計算実務検定試験			1級	2級	1級は普通計算とビジネス計算の両方に合格することが条件
	情報	⑰情報処理推進機構主催基本情報技術者試験	合格			
⑱情報処理推進機構主催情報セキュリティマネジメント試験		合格				
⑲情報処理推進機構主催ITパスポート試験		合格				
⑳CG-ARTS協会主催マルチメディア検定		エキスパート		ベーシック		
㉑全国工業高等学校長協会主催情報技術検定試験		1級	2級	3級		種目Ⅰ、Ⅱの両方に合格することが条件
㉒全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験		第1級(両方、または、片方合格)	第2級(両方合格)	第2級(片方合格)	第3級	第1級はビジネス情報部門とプログラミング部門のいずれかに合格していることが条件となる。 第2級はビジネス情報部門とプログラミング部門の両方に合格しているか、いずれかの片方のみ合格しているかで点数が異なる。
㉓全国商業高等学校協会主催ビジネス文書実務検定試験			1級	2級		

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

(総合型選抜試験)

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

(スポーツ推薦)

学校推薦型選抜試験

学校推薦型選抜試験

(総合型選抜試験)

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
（A日程）
総合型選抜試験
指定競技スポーツ
学生選抜試験
（タレントタイプ）
学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）
一般選抜試験
（B日程）
総合型選抜試験

総合文化学部 日本文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点	900点
	面接等評価	25分 実技・口頭試問含む	600点	
留意点	<p>通常面接では、「志願理由書」などをもとに、本学科のカリキュラムや取得可能な資格、またそれに関わる職業などについての知識・理解を問います。また、批評・創作を含む広い意味での表現活動、豊かな読書活動、琉球文化の継承発展に関する活動、国際交流活動など、それまで行ってきた活動の成果を具体的に表現（提示）し、説明してもらいます（プレゼンテーション）。</p> <p>※プレゼンテーションとは、面接時に表現活動、読書活動、琉球文化等の活動など、これまで行ってきた活動の成果を具体的に表現し、説明することを意味しています。面接時の質問の1つになるとしますので、これまで行ってきた活動があればその成果を具体的に説明してもらいます。そのため、面接とは別にプレゼンテーションを実施するのではなく、面接中にこれまでの活動を自分の言葉で説明すること（プレゼンテーション）になります。</p> <p>※実演パフォーマンス等による自己アピールの有無は受験者の判断に委ねます。作品（「文集」、「絵画」、「書」など）による自己アピールをする場合は、作品を持参してください。ただし、作品の持参が困難な場合は、その写真や画像データのプリントアウトなどで代用も可能です。</p> <p>※音の出る実演パフォーマンス等については、他の面接室に配慮するようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンスを行う場合は、準備の時間も含めて、1分程度でお願いします（質問時間が短くなるため）。 ・表現（創作）活動が志望動機や自己アピールに関係する場合は作品を持参してください。 ・実演パフォーマンス・作品などによる自己アピールを行う場合は、面接の最初に申し出てください。 			

総合文化学部 英米言語文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点	900点
	面接等評価	20分 日英語口頭試問含む	600点	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭試問の実施方法は日本語・英語の両方で行う。内容は学科アドミッション・ポリシーに基づく。 ・面接の際、実演パフォーマンス等による自己アピールの実施、作品等の持ち込みは認めません。 ・高校入学以前に、アドミッション・ポリシーに関連のある資格・検定の取得歴がある場合は、自己紹介書の④活動報告の下段にある※特記事項の枠内に記入し、取得した能力を示す資料を添付すること。 			

総合文化学部 社会文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、 「出身学校調査書」	300点	900点
		「レポート課題（フィールドワーク課題）」	300点	
	面接等評価	20分 レポート課題（フィールドワーク課題）についての質問を含む	300点	
留意点	<p>[レポート課題（フィールドワーク課題）作成について]</p> <p>1. 課題</p> <p>(1)あなたが暮らす地域（区市町村もしくは区・字）について、下記からテーマをひとつ選択し、フィールドワークに基づくレポートを作成してください。</p> <p>①戦争との関わり ②文化（風俗、習慣など）、文化財（有形文化財、無形文化財） ③社会問題（貧困、高齢化、教育、不平等など）</p> <p>(2)レポートにはタイトルを付して次の内容から構成してください。</p> <p>①あなた自身の問い ②課題作成にあたって用いた方法 ③フィールドワークや文献から得られた内容 ④あなた自身の結論・意見</p> <p>また、自ら撮影したモノや風景、人物などの写真を必ず含めること。分量は、2000字から3000字程度の文章を目安とします。（図表は文字数に含めません）</p> <p>(3)参照した文献やWebサイトについては、レポートの最後の一覧にして記載すること。写真や図表等を引用する場合は出典を明記してください。</p> <p>2. 作成・提出時の留意点</p> <p>(1)レポート課題はA4用紙を使用してください。PC作成、手書きのいずれも可とします。 (2)指定様式の表紙（本学の「入試情報サイト」からダウンロード）にレポートのタイトルなどの必要事項を記入し、クリップで留め、出願書類とともに提出してください。 (3)新型コロナウイルス感染症等の流行状況に十分注意し、できる範囲のなかでフィールドワークに取り組んでください。例えば、高齢者への聞き取りは、無理に行わなくてもかまいません。</p> <p>3. 面接時の留意点</p> <p>(1)レポート課題のコピー持参を推奨します。ただし、出願時のレポートから加筆・修正を加えたものへの差し替えや、追加の資料配布は認めません。レポートの内容を自分の言葉で説明できるように準備してください。 (2)実演パフォーマンス・作品等による自己アピールの有無は受験者の判断に委ねます。作品等の持参が困難な場合は、写真や画像をプリントアウトで代用してください。</p>			

総合文化学部 人間福祉学科（社会福祉専攻）			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、 「出身学校調査書」	150点	900点
		「小論文課題（本学所定様式）」	150点	
	面接等評価	20分 小論文課題についての質問を含む	600点	
留意点	<p>「小論文課題」は、2024年6月上旬に入試情報サイト上で公表する。 小論文課題の書類をダウンロードし、記載のうえ出願書類に同封すること。 ※面接時、小論文課題のコピー持参は原則として認めていません。自分で書いた文章の内容なので、できるだけ事前に頭に入れ、対応できるように心がけてください。 ※実演パフォーマンス等による自己アピールの実施は認めません。ただし、作品等の持ち込みは可能ですので、各自の判断に委ねます。作品等が大きすぎたり、重すぎたりする場合、あるいは複数あるため持ち運びが困難な場合は、作品等の写真や画像データをプリントアウトする等で代用してください。</p>			

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

（総合型選抜試験）

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

（大学推薦型選抜試験）

（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験）

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
（総合型選抜試験）
指定競技スポーツ
学校推薦型選抜試験
（タイプAタイプB）
学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）
一般選抜試験
（総合型選抜試験）

総合文化学部 人間福祉学科（心理カウンセリング専攻）		配点	総点
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	150点
		「小論文（心理学に関するテーマ）」（本学所定様式）」	150点
	面接等評価	30分 ・小論文課題プレゼンテーション5分、質疑5分 ・通常面接20分	600点
留意点	<p>小論文の具体的なテーマと様式は、2024年6月上旬に入試情報サイトで公表する。 入試情報サイト上から様式をダウンロードし、記載のうえ書類は2部（1部は原本、もう1部はコピー）用意し、原本は出願書類に同封し、もう1部は面接時に持参すること。 小論文課題のプレゼンテーションの際に、小論文課題のコピー以外にハンドアウトを3部持参し、配布するのは可です。プロジェクターやスクリーン等の機器を用いたプレゼンテーションはできません。 ※実演パフォーマンス等による自己アピールの実施は認めません。ただし、作品等の持ち込みは可能ですので、各自の判断に委ねます。作品等が大きすぎたり、重すぎたりする場合、あるいは複数あるため持ち運びが困難な場合は、作品等の写真や画像データをプリントアウトする等で代用してください。</p>		

6. 合格発表および入学手続書類の交付

日時	2024年11月1日（金） 11:00
連絡事項	<p>合格者の受験番号を入試情報サイトに掲載します。合格者には、合格通知書および入学手続書類を合格発表日に郵送します。不合格者には通知しません。 ※合否結果の確認方法については、P.47を参照してください。</p>

7. 合格者に対する大学入学前自習課題について

入学前自習課題の具体的な内容については、合格通知書および入学手続書類と共に合格者宛に通知します。

指定競技スポーツ奨学生選抜試験【専願制:対象種目の本学クラブ・競技顧問が出願を認めた者のみ】

【専願制とは、合格した場合は入学することを前提とするものであり、この選抜試験は本学のスポーツ団体に所属し、クラブ・競技を在学中続けることができる者が対象となります。なお、この選抜試験は対象種目の沖縄国際大学（以下「本学」という）クラブ・競技顧問（以下、「本学顧問」という）が出願を認めた者しか出願することはできません。】

〈選抜方法の概要〉

学科 (専攻)	選抜方法				備考
	書類等評価		面接等評価 ※2	競技実績等 面接評価 ※3	
	自己紹介書 志願理由書 出身学校調査書	小論文等評価 ※1			
法律学科	○	—	○	○	面接等評価の内容については 総合型選抜試験（A日程） P.8を参照してください。
地域行政学科	○	—	○	○	
経済学科	○	—	○	○	
地域環境政策学科	○	—	○	○	
企業システム学科	○	—	○	○	
産業情報学科	○	—	○	○	
日本文化学科	○	—	○	○	
英米言語文化学科	○	—	○	○	
社会文化学科	○	○	○	○	
人間福祉学科 (社会福祉専攻)	○	○	○	○	
人間福祉学科 (心理カウンセリング専攻)	○	○	○	○	

※1 小論文等評価とは、出願書類として提出された小論文課題等を評価することを指します。

※2 面接等評価とは、総合型選抜試験（A日程）と同様に学科の面接が課されます。

※3 競技実績等面接は、「実績等記録書」に基づいて行います。出願書類として、総合型選抜試験（A日程）の書類に加えて「実績等記録書」の提出が必要です。

[指定競技スポーツ奨学生選抜試験とは]

下記の指定競技種目に該当するスポーツ技能が特に優秀で、本学顧問にその実績等を認められた者が出願することができる入学者選抜試験制度です。選抜方法は、書類審査、競技実績等面接および各学科面接により総合的に評価し、可否の判定を行います。

また、学校外のクラブ等に所属する者についても、本学顧問がその実績等を認めた上で出願を認めた者、かつ、下記指定競技種目に該当し、スポーツ技能が優秀であれば出願を認めます。この場合、学校外クラブ指導者が指定競技スポーツ奨学生選抜試験様式「実績等記録書」を記載しても差し支えありません。なお、合格者に対しては本学第1種スポーツ奨学金（指定競技型・授業料全額相当）もしくは第2種スポーツ奨学金（指定競技型・授業料半額相当）を給付します。

1. 募集人員

全学部全学科 総合型選抜試験（A日程）募集人員の内数 若干名

2. 指定競技種目

1. 卓球	2. 陸上競技	3. サッカー	4. ラグビー
5. 硬式野球	6. 空手道	7. その他（ゴルフ、バドミントン、ソフトボール）※	

※2025年度指定競技スポーツ奨学生選抜試験において、指定競技種目その他は「ゴルフ」「バドミントン」「ソフトボール」になります。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

（総合型選抜試験）

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

学校推薦型選抜試験
(タイプAタイプB)

学校推薦型選抜試験
(スポーツ推薦)

一般選抜試験

（総合型選抜試験）

3. 出願条件

この入学者選抜試験では、P.3 の出願資格に加え、次の①～③の条件を満たし、(1)～(4)の条件を満たす者を求めます。

- ① 沖縄国際大学のアドミッション・ポリシー（学科別アドミッション・ポリシー含む）を熟読し、十分に理解し、運動技能が優秀かつ他の模範となる者
- ② 入学後、所属するクラブ・競技において、強いリーダーシップを発揮できる者
- ③ 入学後、所属するクラブ・競技を発展させるための明確な目標および目的がある者

次の(1)～(4)の条件を満たし、本学を専願する者。

- (1) 対象種目の本学顧問が認めた者。
- (2) 2024 年卒業または 2025 年 3 月卒業見込みの者で、高等学校における **学習成績の状況が 3.1 以上** [英米言語文化学科は **3.0 以上 (但し、英語は 3.2 以上)**] の者。
- (3) 指定競技種目の競技成績が次のいずれかに該当する者。
 - (ア) 日本代表選手若しくは日本代表強化選手
 - (イ) 国民体育大会出場選手
 - (ウ) 九州大会およびこれに準ずる大会に都道府県代表として出場した者
 - (エ) 都道府県大会における 3 位内入賞者
 - (オ) その他(ア)・(イ)・(ウ)・(エ)と同等の実力を有する者
- (4) 入学後も学業とスポーツを両立させる強い意志がある者。

4. 出願書類

- (1) 下記の書類を、本学所定の出願用封筒《指定競技スポーツ奨学生選抜試験 出願用》(黄色)を使用し、速達書留で郵送してください。
- (2) ダウンロードが必要な出願書類は、入試情報サイト (<https://www.okiu.ac.jp/admissions>) に掲載します。

No	出願書類	留意事項
1	志願票 (A 票)	<ul style="list-style-type: none"> ・ PP.60 ～ 61 記入例参照。 ・ 必要事項をすべて記入し、金融機関収納印が押印されているか確認すること。 ・ 住所記入欄以外はすべて HB の黒鉛筆で記入すること。 ・ 正面上半身、脱帽、無背景で出願前 3 か月以内に撮影したカラー写真を枠内に貼り付けること。サイズは縦 4 cm×横 3 cm。
2	出身学校調査書 <開封無効>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省指定の様式によるもので厳封されたもの。 ・ 出願前 3 か月以内に発行されたもの。 ・ 出願時における直近の成績を記載したもの。 ・ 新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校の結果、出席日数や特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、志願者が不利益を被ることはない。
3	実績等記録書 <開封無効>	<p>「実績等記録書(指定競技スポーツ奨学生選抜様式)」を入試情報サイトからダウンロードし、高等学校等部活動顧問により記載・押印のうえ厳封されたもの。 ※ A 4 用紙で片面印刷すること。様式改変不可。</p>
4	総合型選抜試験 (A 日程) で定められた出願書類	<ul style="list-style-type: none"> ・ PP.10 ～ 11 を参照の上、出願する学科(専攻)において必要な書類(自己紹介書、志願理由書、その他学科指定書類)を確認し、入試情報サイトからダウンロードの上、完備すること。 ・ 必要書類の作成に関する留意点は、PP. 13 ～ 18 を参照すること。

※その他、必要に応じて追加書類の提出を求められることがある。

●出願上の注意

心身に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は受験方法等について、受験料納入期間開始日前(2024 年 8 月 15 日)までに本学入試センターへ問い合わせてください。

5. 受験料および出願期間

受験料	受験料	30,000 円
	受験料納入期間	2024 年 8 月 19 日 (月) ~ 9 月 5 日 (木)
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志願票 (A ~ C 票) に必要事項を記入し、金融機関の窓口を通して振り込んでください。 ・ 一度納入された受験料は返還しません。 ・ 振込手数料は、依頼人 (志願者) のご負担となります。
出願期間	出願期間	2024 年 9 月 2 日 (月) ~ 9 月 5 日 (木) ※郵送に限る (最終日消印有効)
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願後は、志望学科 (専攻) の変更を認めません。 ・ 出願状況の問い合わせについては、P.46 を参照してください。

6. 試験日および試験場 (面接)

試験日	2024 年 10 月 12 日 (土)・13 日 (日)・14 日 (月)・15 日 (火) ※面接試験は上記 4 日間のうち、指定された日
試験場	沖縄国際大学 (沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目 6 番 1 号)
試験時間	指定された日時

7. 選抜方法および配点

指定競技スポーツ奨学生選抜試験の配点は、評価基準に基づき評価します。評価基準は入試情報サイト (<https://www.okiu.ac.jp/admissions>) で公開しています。

全学部全学科共通			配点
選抜方法	書類等評価	※出願する学科 (専攻) の総合型選抜試験 (A 日程) 同様	30 点
	学科面接等評価	※出願する学科 (専攻) の総合型選抜試験 (A 日程) 同様	
	競技実績等面接評価	20 分 「実績等記録書」に基づく面接	70 点
留意点	※出願する学科 (専攻) の総合型選抜試験 (A 日程) 同様 (詳細は PP. 13 ~ 18 参照) (1) 書類等評価について 出願書類は、学科独自の評価基準に基づき点数化します。 (2) 学科面接等評価について 面接時間は、学科 (専攻) によって異なります。プレゼンテーション、口頭試問、実技を実施する学科 (専攻) では、面接時間内でそれらを実施します。学科面接は出願時に提出された書類に基づき実施されます。 (3) 競技実績等面接評価について 志願者の競技歴実績・資質・意欲・将来的展望等について総合的に判断するため、学科面接に加え、競技実績等面接を本学顧問が実施します。評価基準については、入試情報サイトを参照してください。 (4) その他詳細は、受験票と一緒に郵送される「面接試験案内」にて連絡します。(試験日の 1 週間前ごろ郵送予定)		

8. 奨学金について

奨学金は、在学時の授業料に相当する金額 (第 1 種スポーツ奨学金 (指定競技型・授業料全額相当) もしくは第 2 種スポーツ奨学金 (指定競技型・授業料半額相当)) です。入学後、奨学生として適当でないと認められた場合、本学の定めに基づき奨学生の身分を取り消される場合があります。

9. 合格発表および入学手続書類の交付

日時	2024 年 11 月 1 日 (金) 11:00
連絡事項	合格者の受験番号を入試情報サイトに掲載します。合格者には、合格通知書および入学手続書類を合格発表日に郵送します。不合格者には通知しません。 ※可否結果の確認方法については、P.47 を参照してください。

10. 合格者に対する大学入学前自習課題について

入学前自習課題の具体的な内容については、合格通知書および入学手続書類と共に合格者宛に通知します。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

(総合型選抜試験)

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

学校推薦型選抜試験 (スポーツ推薦)

一般選抜試験

(総合型選抜試験)

学校推薦型選抜試験（タイプS・タイプI・タイプII）【専願制】

【専願制とは、合格した場合は入学することを前提とする選抜試験です】

〈選抜方法の概要〉

学校推薦型選抜試験（タイプS・タイプI・タイプII）は、全学部全学科次の3つの評価で選抜します。

- ① 書類等評価（推薦書、出身学校調査書）
- ② 小論文評価
- ③ 面接等評価（学科面接時間は10～15分程度）

[学校推薦型選抜試験とは]

沖縄国際大学（以下「本学」という。）の学校推薦型選抜試験は、本学のアドミッション・ポリシーおよび各学科（専攻）におけるアドミッション・ポリシーに見合った入学者を受け入れることを前提に、高校時代における生徒の努力の足跡を重視する入学者選抜試験です。

学校推薦型選抜試験の種類毎に基準が定められており、それを満たしていること、学業成績優秀・人物優良で出身学校長からの推薦があることを出願条件とし、小論文、面接、書類等評価により、多面的かつ総合的に評価した上で合否の判定を行う入学者選抜試験です。

高校生活を通じて「成長できた自分」をアピールすることができるみなさんの出願をお待ちしています。

1. 学校推薦型選抜試験の種類および推薦基準

P.3 の出願資格1. に該当し、次の推薦基準を満たす者

No	種類	推薦基準
1	タイプS (授業料半額減免)	本学が指定した対象高等学校における 学習成績の状況が4.5以上 の基準を満たし、出身学校長が推薦した者で、学業及び人格ともに優れ入学後に他の学生の模範となることが期待される人物。 ※詳細は、対象高等学校に別途お知らせします。
2	タイプI	本学が指定した対象高等学校における 学習成績の状況が3.7以上 の基準を満たし、出身学校長が推薦した者。 ※詳細は、対象高等学校に別途お知らせします。
3	タイプII	高等学校等における 学習成績の状況が3.2以上 [英米言語文化学科は 3.0以上 (但し、英語は 3.2以上)] の基準を満たし、次の(イ)・(ロ)に該当する者で、出身学校長が推薦した者。 (イ) 2024年卒業または2025年3月卒業見込みの者 (ロ) 学業成績が優秀で、人物優良な者
4	スポーツ推薦	PP.26～30 学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）を参照してください。

2. 出願書類

- タイプSおよびタイプIの出願書類および手続方法は、対象高等学校に別途お知らせします。
- タイプIIについては、下記の書類を本学所定の出願用封筒《学校推薦型選抜試験 出願用》(灰色)を使用し、速達書留で郵送してください。
- ダウンロードが必要な出願書類は、入試情報サイト (<https://www.okiu.ac.jp/admissions>) に掲載します。

No	タイプII出願書類	留意事項
1	志願票 (A票)	<ul style="list-style-type: none"> PP.60～61 記入例参照。 必要事項をすべて記入し、金融機関収納印が押印されているか確認すること。 ※受験料フリーパス制度利用の場合は押印の必要はありません。 住所記入欄以外はすべてHBの黒鉛筆で記入すること。 正面上半身、脱帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したカラー写真を枠内に貼り付けること。 サイズは縦4cm×横3cm。
2	出身学校調査書 <開封無効>	<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省指定の様式によるもので厳封されたもの。 出願前3か月以内に発行されたもの。 出願時における直近の成績を記載したもの。 新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校の結果、出席日数や特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、志願者が不利益を被ることはない。
3	推薦書 (本学指定様式) <開封無効>	<ul style="list-style-type: none"> 「学校推薦型選抜(タイプS・タイプI・タイプII) 推薦書(学校推薦型選抜様式第1号)」を入試情報サイトからダウンロードし、高等学校長により記載・押印のうえ厳封されたもの。 ※様式は変更しないこと。A4用紙で1枚に収めること。

※その他、必要に応じて追加書類の提出を求めることがある。

●出願上の注意

心身に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は受験方法等について、受験料納入期間開始日前(2024年11月4日)までに本学入試センターへ問い合わせてください。

3. 受験料および出願期間

受験料	受験料	30,000円
	受験料納入期間	2024年11月5日(火)～11月14日(木)
	フリーパス制度	「受験料フリーパス制度」対象者は、2回目以降の受験料が無料になります。 受験料フリーパス制度の詳細については、P.46を参照してください。
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 志願票(A～C票)に必要な事項を記入し、金融機関の窓口を通して振り込んでください。 一度納入された受験料は返還しません。 振込手数料は、依頼人(志願者)のご負担となります。
出願期間	出願期間	2024年11月11日(月)～11月14日(木) ※郵送に限る(最終日消印有効)
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 出願後は、志望学科(専攻)の変更を認めません。 出願状況の問い合わせについては、P.46を参照してください。

4. 試験日および試験場

試験日	2024年12月6日(金)・7日(土)・8日(日) ※小論文試験は12月6日(金)に実施、面接試験は上記3日間のうち指定された日
試験場	沖縄国際大学(沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目6番1号)
試験時間	指定された日時

5. タイプII 選抜方法および配点（※タイプS・タイプIの詳細は、対象高等学校に別途お知らせします）

タイプIIの配点の詳細は、学科により異なります。学科の評価基準に基づき評価します。評価基準は入試情報サイト (<https://www.okiu.ac.jp/admissions>) で公開しています。

全学部学科共通			
留意点	・書類等評価について：出願書類は、学科独自の評価基準に基づき点数化します。		
	・面接等評価について：面接時間は、学科（専攻）によって異なります。		
	・その他詳細は、受験票と一緒に郵送される「面接試験案内」にて連絡します。（11月下旬郵送予定）		
	・学科の面接時間は目安です。		

法学部 法律学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	30点	
	面接等評価	15分	20点	

法学部 地域行政学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	25点	
	面接等評価	15分	25点	

経済学部 経済学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	25点	
	面接等評価	15分	25点	

経済学部 地域環境政策学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	25点	
	面接等評価	15分	25点	

産業情報学部 企業システム学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	30点	
	面接等評価	15分	20点	

産業情報学部 産業情報学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	30点	
	面接等評価	15分	20点	

総合文化学部 日本文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	30点	
	面接等評価	15分	20点	

総合文化学部 英米言語文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	20点	
	面接等評価	15分 日英語口頭試問含む	30点	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文での「英和辞典」の使用可（ただし、電子辞書類は除く）。 ・口頭試問の実施方法は日本語・英語の両方で行う。内容は学科アドミッション・ポリシーに基づく。 			

総合文化学部 社会文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	20点	
	面接等評価	10分	30点	

総合文化学部 人間福祉学科（社会福祉専攻）			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	20点	
	面接等評価	10分	30点	

総合文化学部 人間福祉学科（心理カウンセリング専攻）			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「推薦書」	50点	100点
	小論文評価	90分	20点	
	面接等評価	15分	30点	

6. 合格発表および入学手続書類の交付

日時	2024年12月20日（金）11:00
連絡事項	<p>合格者の受験番号を入試情報サイトに掲載します。合格者には、合格通知書および入学手続書類を合格発表日に郵送します。不合格者には通知しません。</p> <p>※可否結果の確認方法については、P.47を参照してください。</p>

7. 合格者に対する大学入学前自習課題について

入学前自習課題の具体的な内容については、合格通知書および入学手続書類と共に合格者宛に通知します。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

（総合型選抜試験）

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

学校推薦型選抜試験（タイプAタイプBタイプCタイプDタイプE）

学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験）

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
総合型選抜試験（A日程）
指定競技スポーツ奨学生選抜試験
学校推薦型選抜試験（タイプAタイプB）
学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）
一般選抜試験
総合型選抜試験（B日程）

学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）【専願制】

【専願制とは、合格した場合は入学することを前提とするものであり、この選抜試験は本学のスポーツ団体に所属し、クラブ・競技を在学中続けることができる者が対象となります】

〈選抜方法の概要〉

学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）は、全学部全学科次の4つの評価で選抜します。

- ① 書類等評価（スポーツ推薦書、出身学校調査書）
- ② 小論文評価
- ③ 面接等評価（学科面接時間は、10～15分程度）
- ④ 競技実績等面接評価（競技実績等面接時間は、15分程度）

[学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）とは]

沖縄国際大学（以下「本学」という。）の学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）は、高等学校における調査書内の「学習成績の状況」が基準を満たし、下記スポーツ推薦種目に該当するスポーツ技能が優秀で出身学校長が推薦した者について、小論文、面接、書類等評価、競技実績等面接により、多面的かつ総合的に評価した上で合否の判定を行う入学者選抜試験です。

また、学校外のクラブ等に所属する者についても、下記スポーツ推薦種目に該当し、スポーツ技能が優秀で出身学校長が推薦する者であれば出願を認めます。この場合、学校外クラブ指導者がスポーツ推薦実績等記録書（様式第3号）を記載しても差し支えありません。

1. 募集人員

全学部全学科 学校推薦型選抜試験募集人員の内数 若干名

2. スポーツ推薦種目

1. バレーボール	2. バasketボール	3. ハンドボール	4. バドミントン
5. 卓球	6. 陸上競技	7. サッカー	8. ラグビー
9. 硬式野球	10. ソフトボール	11. 硬式テニス	12. ソフトテニス
13. 剣道	14. 空手道	15. 弓道	16. ゴルフ
17. ボウリング			

上記のスポーツ推薦種目は、男女の区別なく出願することができます。

◎競技実績等面接について

志願者の競技歴・実績・資質・意欲・将来的展望等について総合的に判断するため、学科面接に加え、競技実績等面接を実施します。

3. 学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）の推薦基準

次の(1)～(4)の条件を満たし、本学を専願する者。

- (1) 2024年卒業または2025年3月卒業見込みの者。
- (2) 高等学校における学習成績の状況が3.1以上 [英米言語文化学科は3.0以上（ただし、英語は3.2以上）] で、出身学校長が学業成績・人物ともに優秀と認めて推薦する者。
- (3) スポーツ推薦種目の競技成績が次のいずれかに該当する者。
 - (ア) 国際大会出場選手
 - (イ) 国民体育大会出場選手
 - (ウ) 全国高等学校総合体育大会（インターハイ）出場選手
 - (エ) 上記以外の県外大会出場選手
 - (オ) 都道府県大会上位入賞者（ただし、チーム種目においては個人技能優秀な者）
- (4) 入学後も学業とスポーツを両立させる強い意志がある者

4. 出願書類

- (1) 下記の書類を、本学所定の出願用封筒《学校推薦型選抜試験 出願用》（灰色）を使用し、速達書留で郵送してください。
 (2) ダウンロードが必要な出願書類は、入試情報サイト（<https://www.okiu.ac.jp/admissions>）に掲載します。

No	スポーツ推薦出願書類	留意事項
1	志願票（A票）	<ul style="list-style-type: none"> ・ PP.60～61 記入例参照。 ・ 必要事項をすべて記入し、金融機関収納印が押印されているか確認すること。 ※受験料フリーパス制度利用の場合は押印の必要はありません。 ・ 住所記入欄以外はすべてHBの黒鉛筆で記入すること。 ・ 正面上半身、脱帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したカラー写真を枠内に貼り付けること。サイズは縦4cm×横3cm。
2	出身学校調査書 ＜開封無効＞	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省指定の様式によるもので厳封されたもの。 ・ 出願前3か月以内に発行されたもの。 ・ 出願時における直近の成績を記載したもの。 ・ 新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校の結果、出席日数や特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、志願者が不利益を被ることはない。
3	スポーツ推薦書 ＜開封無効＞	<p>「スポーツ推薦書（学校推薦型選抜様式第2号）」を入試情報サイトからダウンロードし、高等学校長により記載・押印のうえ厳封されたもの。</p> <p>※様式は変更しないこと。A4用紙で1枚に収めること。</p>
4	実績等記録書 ＜開封無効＞	<p>「実績等記録書（学校推薦型選抜様式第3号）」を入試情報サイトからダウンロードし、高等学校等部活動顧問により記載・押印のうえ厳封されたもの。</p> <p>※A4用紙で片面印刷すること。様式変更不可。</p>

※その他、必要に応じて追加書類の提出を求められることがある。

●出願上の注意

心身に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は受験方法等について、受験料納入期間開始日前（2024年11月4日）までに本学入試センターへ問い合わせてください。

5. 受験料および出願期間

受験料	受験料	30,000円
	受験料納入期間	2024年11月5日（火）～11月14日（木）
	フリーパス制度	「受験料フリーパス制度」対象者は、2回目以降の受験料が無料になります。受験料フリーパス制度の詳細については、P.46を参照してください。
出願期間	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 志願票（A～C票）に必要な事項を記入し、金融機関の窓口を通して振り込んでください。 ・ 一度納入された受験料は返還しません。 ・ 振込手数料は、依頼人（志願者）のご負担となります。
	出願期間	2024年11月11日（月）～11月14日（木） ※郵送に限る（最終日消印有効）
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出願後は、志望学科（専攻）の変更を認めません。 ・ 出願状況の問い合わせについては、P.46を参照してください。

6. 試験日および試験場

試験日	2024年12月6日（金）・7日（土）・8日（日） ※小論文試験は12月6日（金）に実施、面接試験は上記3日間のうち指定された日
試験場	沖縄国際大学（沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目6番1号）
試験時間	指定された日時

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
（総合型選抜試験）
指定競技スポーツ
（学校推薦型選抜試験）
（スポーツ推薦）
一般選抜試験
（総合型選抜試験）

7. 選抜方法および配点

スポーツ推薦の配点の詳細は、学科により異なります。学科等の評価基準に基づき評価します。評価基準は入試情報サイト (<https://www.okiu.ac.jp/admissions>) で公開しています。

全学部全学科共通	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・書類等評価について：出願書類は、学科独自の評価基準に基づき点数化します。 ・面接等評価について：面接時間は、学科（専攻）によって異なります。 ・競技実績等面接について：志願者の競技歴・実績・資質・意欲・将来的展望等について総合的に判断するため、学科面接に加え、競技実績等面接をクラブ顧問が実施します。 ・その他詳細は、受験票と一緒に郵送される「面接試験案内」にて連絡します（11月下旬郵送予定）。 ・学科および競技実績等の面接時間は目安です。

法学部 法律学科		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	40点	100点
	小論文評価	90分	15点	
	面接等評価	15分	15点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

法学部 地域行政学科		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	40点	100点
	小論文評価	90分	15点	
	面接等評価	10分	15点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

経済学部 経済学科		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	30点	100点
	小論文評価	90分	20点	
	面接等評価	15分	20点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

経済学部 地域環境政策学科		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	30点	100点
	小論文評価	90分	20点	
	面接等評価	15分	20点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

産業情報学部 企業システム学科		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	35点	100点
	小論文評価	90分	15点	
	面接等評価	15分	20点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

産業情報学部 産業情報学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	30点	100点
	小論文評価 ※	90分	10点	
	面接等評価	15分	30点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

総合文化学部 日本文学学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	35点	100点
	小論文評価	90分	10点	
	面接等評価	15分	25点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

総合文化学部 英米言語文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	35点	100点
	小論文評価 ※	90分	15点	
	面接等評価	15分 日英語口頭試問含む	20点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文での「英和辞典」の使用可（ただし、電子辞書類は除く）。 ・口頭試問の実施方法は日本語・英語の両方で行う。内容は学科アドミッション・ポリシーに基づく。 			

総合文化学部 社会文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	30点	100点
	小論文評価	90分	15点	
	面接等評価	10分	25点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

総合文化学部 人間福祉学科（社会福祉専攻）			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	35点	100点
	小論文評価	90分	15点	
	面接等評価	10分	20点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

総合文化学部 人間福祉学科（心理カウンセリング専攻）			配点	総点
選抜方法	書類等評価	「出身学校調査書」、「スポーツ推薦書」	20点	100点
	小論文評価	90分	20点	
	面接等評価	15分	30点	
	競技実績等面接評価	15分 「実績等記録書」に基づく面接	30点	

※産業情報学科、英米言語文化学科のスポーツ推薦は、独自の小論文問題を課す。それ以外の学科はタイプS、タイプI、タイプII、スポーツ推薦の小論文問題の内容は同一。

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
(総合型選抜試験)
指定競技スポーツ奨学生選抜試験
(タイプS・タイプI・タイプII)
学校推薦型選抜試験
(スポーツ推薦)
一般選抜試験
(総合型選抜試験)

8. 合格発表および入学手続書類の交付

日 時	2024年12月20日(金) 11:00
連絡事項	合格者の受験番号を入試情報サイトに掲載します。合格者には、合格通知書および入学手続書類を合格発表日に郵送します。不合格者には通知しません。 ※合格結果の確認方法については、P.47を参照してください。

9. 合格者に対する大学入学前自習課題について

入学前自習課題の具体的な内容については、合格通知書および入学手続書類と共に合格者宛に通知します。

一般選抜試験（専門高校・総合学科卒業生選抜試験含む）

〈選抜方法の概要：一般選抜試験〉

学科 (専攻)	調査書 評価	試験科目			備考
		国語	英語	【選択】	
法律学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民から1科目選択
地域行政学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民から1科目選択
経済学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民、数学Ⅰ・A、琉球・ 沖縄史から1科目選択
地域環境政策学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民、数学Ⅰ・A、琉球・ 沖縄史、生物基礎から1科目選択
企業システム学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民、数学Ⅰ・Aから 1科目選択
産業情報学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民、数学Ⅰ・Aから 1科目選択
日本文化学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民から1科目選択
英米言語文化学科	○	○	○	リスニング	【選択】「英語リスニング」のみ
社会文化学科	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民から1科目選択
人間福祉学科 (社会福祉専攻)	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民から1科目選択
人間福祉学科 (心理カウンセリング専攻)	○	○	○	○	【選択】地理歴史、公民から1科目選択

※ 2025（令和7）年度においては、旧教育課程履修者が不利益にならないよう、旧教育課程の学習内容に配慮した出題とする。

〈選抜方法の概要：専門高校・総合学科卒業生選抜試験〉

学科	調査書 評価	試験科目			備考
		国語	英語	【選択】	
企業システム学科	○	○	○	○	【選択】「資格検定試験の成績活用申請」 以外は「マーケティング」のみ 選択可
産業情報学科	○	○	○	○	

※ 2025（令和7）年度においては、旧教育課程履修者が不利益にならないよう、旧教育課程の学習内容に配慮した出題とする。

1. 出願条件

- (1) 一般選抜試験（専門高校・総合学科卒業生選抜試験含む）
 - ① P.3 出願資格を参照してください。
- (2) 専門高校・総合学科卒業生選抜試験（産業情報学部 企業システム学科・産業情報学科のみ実施）
 - ① 高等学校又は中等教育学校の職業教育を主とする学科（商業、工業、農業、水産、福祉等）を卒業した者（2025年3月卒業見込みの者を含む）
 - ② 高等学校又は中等教育学校の総合学科を卒業した者（2025年3月卒業見込みの者を含む）

選
抜
試
験
日
程

募
集
人
員

出
願
資
格

ポ
ア
ド
リ
ミ
シ
ョ
ン

（
A
型
選
抜
試
験
）

指
定
競
技
ス
ポ
ー
ツ
選
抜
試
験

学
校
推
薦
型
選
抜
試
験
(
タ
イ
ム
シ
ェ
イ
タ
イ
ム
)

学
校
推
薦
型
選
抜
試
験
(
ス
ポ
ー
ツ
推
薦
)

一
般
選
抜
試
験

（
B
型
選
抜
試
験
）

2. 出願書類

- (1) 下記の書類を、本学所定の出願用封筒《一般選抜試験 出願用》（青色）を使用し、速達書留で郵送してください。
 ※併願（2学科または人間福祉学科の社会福祉専攻と心理カウンセリング専攻へ出願）する場合は、出願書類一式をそれぞれ提出してください。ただし、送付の際はひとつの出願用封筒にまとめて郵送してください。
- (2) ダウンロードが必要な出願書類は、入試情報サイト（<https://www.okiu.ac.jp/admissions>）に掲載します。

No	出願書類	留意事項
1	志願票（A票）	<ul style="list-style-type: none"> ・ PP.60～61 記入例参照。 ・ 必要事項をすべて記入し、金融機関収納印が押印されているか確認すること。 ※受験料フリーパス制度利用の場合は押印の必要はありません。 ・ 住所記入欄以外はすべてHBの黒鉛筆で記入すること。 ・ 正面上半身、脱帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したカラー写真を枠内に貼り付けること。サイズは縦4cm×横3cm。 ・ 「単願」の場合、最上部に「単願・併願用」と記載された志願票（A票）を提出すること。 ・ 「併願」する場合、最上部に「単願・併願用」および「併願用」と記載された志願票（A票）をそれぞれ提出すること。
2	<p>出身学校調査書 （開封無効） 併願の場合は2通必要</p> <p>調査書が得られない場合は※1を、高等学校卒業程度認定試験に合格した者は※2を確認すること。 必要書類の取り寄せに時間がかかる場合があるため、早めに用意しておくこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省指定の様式によるもので、厳封されたもの。 ・ 出願前3か月以内に発行されたもの。 ・ 出願時における直近の成績を記載したもの。 ・ 併願の場合は2通必要。 <p>※1 調査書が経年等により得られない場合 出身学校から「卒業証明書」および「成績証明書」を発行してもらうこと。「成績証明書」も提出できない場合は、出身学校から「卒業証明書」と「調査書および成績証明書を発行できない旨の証明書」を発行してもらうこと。 （調査書が提出できない場合は、学科により面接試験を含めて評価する場合がある。） また、いずれの場合も「学習履歴・計画書（所定様式）」を入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ出願書類に同封すること。</p> <p>なお、2025年4月1日時点で高等学校卒業後5年以上経過する者は、調査書提出の有無に関わらず面接を課します。面接の詳細は、出願後に郵送で届く受験票に記載しますので、必ず確認してください。</p> <p>※2 高等学校卒業程度認定試験に合格した者 文部科学省へ「合格証明書」および「合格成績証明書」を発行申請し、取り寄せること。 合格証書のコピーは不可。さらに、「学習履歴・計画書（所定様式）」を入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ出願書類に同封すること。 高等学校において科目を修得したことにより高等学校卒業程度認定試験の受験科目を免除された場合は、その免除された科目の成績証明書または調査書を出身学校から取り寄せ、同封すること。</p> <p>なお、高等学校卒業程度認定試験合格者は、学科により面接試験を含めて評価する場合がある。</p>
<p>専門高校・総合学科卒業生選抜試験のみ</p>		
3	<p>学科指定書類</p> <p>企業システム学科</p> <p>産業情報学科</p>	<p>資格検定試験の成績活用申込書およびその証明書のコピー ※申請する者のみ。（参照：企業システム学科 P.37、産業情報学科 P.38） ※申込書は2024年11月中旬に入試情報サイトで公表する。 ※入試情報サイトからダウンロードし、記載のうえ資格検定取得を証明する書類のコピーを添付して出願書類に同封すること。 ※A4用紙で印刷すること。</p>

※その他、必要に応じて追加書類の提出を求められることがある。

●出願上の注意

1. 出願後の選択科目の変更はできません。
2. 心身に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は受験方法等について、受験料納入期間開始日前（2024年12月16日）までに本学入試センターへ問い合わせてください。

(3) 一般選抜試験における本学内での併願について

一般選抜試験において2学科まで併願することができます。2つの学科を併願する場合は、調査書を2通提出してください。ただし、出願の際はひとつの出願用封筒にまとめて郵送してください。

※人間福祉学科は、社会福祉専攻と心理カウンセリング専攻での併願は可能です。

※専門高校・総合学科卒業生選抜試験で受験できる学科は1学科です。

※一般選抜試験と専門高校・総合学科選抜試験は併願することはできないので注意すること。

2つの学科を併願する場合の科目は、次の試験科目一覧を参照のうえ、科目を選んでください。

なお、同一の期限内において、複数の選択科目を選ぶことはできないので注意してください。

〈試験科目一覧〉 ◎：必須 ○：選択

時限	試験科目		学(専攻)	法律学科	地域行政学科	経済学科	地域環境政策学科	企業システム学科	産業情報学科	日本文化学科	英米言語文化学科	社会文化学科	人間福祉学科 (社会福祉専攻)	人間福祉学科 (心理カウンセリング専攻)
			科											
1 時限	選択①	歴史総合		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		世界史探究		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		日本史探究		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		地理総合		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		地理探究		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		公共		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		倫理		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		政治・経済		○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
		数学Ⅰ・数学A		—	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—
	マーケティング ※2		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	
2 時限		国語		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
3 時限		英語		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4 時限	選択②	英語リスニング		—	—	—	—	—	—	—	◎※1	—	—	—
		琉球・沖縄史		—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—
		生物基礎		—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
注意事項	※1 英米言語文化学科を受験する場合は、選択科目は必ず英語リスニングを受験すること。 ※2 専門高校・総合学科選抜試験の志願者で、資格検定成績活用を行わない場合のみ選択可能。													

※ 2025 (令和7) 年度においては、旧教育課程履修者が不利益にならないよう、旧教育課程の学習内容に配慮した出題とする。

3. 受験料および出願期間

受験料	受験料	30,000 円
	受験料納入期間	2024 年 12 月 17 日 (火) ~ 2025 年 1 月 9 日 (木)
	フリーパス制度	「受験料フリーパス制度」対象者は、2 回目以降の受験料が無料になります。受験料フリーパス制度の詳細については、P.46 を参照してください。
	注意事項	・志願票 (A ~ C 票) に必要事項を記入し、金融機関の窓口を通して振り込んでください。 ・ 一度納入された受験料は返還しません。 ・振込手数料は、依頼人 (志願者) のご負担となります。
出願期間	出願期間	2025 年 1 月 6 日 (月) ~ 1 月 9 日 (木) ※郵送に限る (最終日消印有効)
	注意事項	・出願後は、志望学科 (専攻) の変更を認めません。 ・出願状況の問い合わせについては、P.46 を参照してください。 ・併願する場合で今回が今年度受験初回の場合は、金融機関の収納印を「単願・併願用」の志願票 A 票に押印してもらい、受験料領収書コピーを「併願用」の志願票 A 票の裏面に貼り付けること。

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
(総合型選抜試験)
指定競技スポーツ
学校推薦型選抜試験
(スポーツ推薦)
一般選抜試験
(総合型選抜試験)

4. 試験日および試験場

試験日	2025年2月3日(月)
試験場	沖縄国際大学(沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目6番1号)

5. 試験時間および試験科目・出題範囲

試験時間	試験区分	教科	出題科目および出題範囲	
1時限 【選択】	9:30~10:30 (60分)	【選択①】 地理歴史	歴史総合、世界史探究、日本史探究 地理総合、地理探究	
		公民	公共、倫理、政治・経済	
		数学	数学Ⅰ・数学A	
	<専門高校・総合学科卒業生選抜> 商業		マーケティング ※1	
2時限	11:15~12:15 (60分)	必須 <一般選抜試験> <専門高校・総合学科卒業生選抜> 国語 ※2	大問Ⅰ：論理的文章 大問Ⅱ：文学的文章(近代以降の文章) 大問Ⅲ：選択問題A(現代文) 選択問題B(古文) 選択問題C(古文および「国語学習の 基礎となる事項」※3)	
3時限	13:15~14:15 (60分)	必須 <一般選抜> 英語	英語コミュニケーションⅠ 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ	
		<専門高校・総合学科卒業生選抜> 英語	英語コミュニケーションⅠ	
4時限 【選択】	15:00~16:00 (60分)	英米言語文化 学科のみ必須 ※4	英語(リスニング)	英語リスニング
		【選択②】	理科	生物基礎
			その他	琉球・沖縄史

- ※1 専門高校・総合学科選抜試験の志願者で、資格検定試験の成績活用を行わない場合のみ選択可能。
- ※2 「国語」について、大問Ⅲは試験時に選択問題A・B・Cより1問選択する。
- ※3 「国語」大問Ⅲ 選択問題Cについては、一定量の文章を読んで解答する形式ではなく、文法や語彙、文学史、書き下しの方法、訓読の正否等を問う問題を出題する。
- ※4 英米言語文化学科を受験する場合は、選択科目で必ず英語リスニングを受験すること。

※ 2025(令和7)年度においては、旧教育課程履修者が不利益にならないよう、旧教育課程の学習内容に配慮した出題とする。

6. 試験科目および配点

(1) 一般選抜試験

全学部学科共通	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・「出身学校調査書」評価は、学科独自の評価基準に基づき点数化する。 ※「学習履歴・計画書(所定様式)」を提出した場合は、学科により面接を含めて評価する場合がある。 ・国語について、大問Ⅲは選択問題となります。 ・選択科目について 併願のため次の【選択①】【選択②】から各1科目を選択した場合、志願票(A票)に記載された選択科目の得点を採用する。 【選択①】(試験時間1時限) 地理歴史：「歴史総合」「世界史探究」「日本史探究」 「地理総合」「地理探究」 公民：「公共」「倫理」「政治・経済」 数学：「数学Ⅰ・数学A」 【選択②】(試験時間4時限) 理科：「生物基礎」 その他：「琉球・沖縄史」 ・その他詳細は、受験票にて連絡します(1月下旬郵送予定)。

法学部 法律学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	380点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	100点	
	選択：【選択①】から1科目選択（「数学Ⅰ・数学A」除く）	100点	

法学部 地域行政学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	380点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	100点	
	選択：【選択①】から1科目選択（「数学Ⅰ・数学A」除く）	100点	

経済学部 経済学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	430点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	選択：【選択①】【選択②】から1科目選択（「生物基礎」除く）	100点	

経済学部 地域環境政策学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	430点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	選択：【選択①】【選択②】から1科目選択	100点	

産業情報学部 企業システム学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	430点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	選択：【選択①】から1科目選択	100点	

産業情報学部 産業情報学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	430点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	選択：【選択①】から1科目選択	100点	

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

（総合型選抜試験）

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

（多岐型選抜試験）

学校推薦型選抜試験（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験）

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

（A 日程）

指定競技スポーツ
学生選抜試験学校推薦型選抜試験
（スポーツタイプⅡ）学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（B 日程）

総合文化学部 日本文化学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	380点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	100点	
	選択：【選択①】から1科目選択（「数学Ⅰ・数学A」除く）	100点	

総合文化学部 英米言語文化学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	330点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」	100点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」 (100点×1.5傾斜)	150点	
	必須：「英語リスニング」(100点×0.5傾斜)	50点	

総合文化学部 社会文化学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	330点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」	100点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	100点	
	選択：【選択①】から1科目選択（「数学Ⅰ・数学A」除く）	100点	

総合文化学部 人間福祉学科（社会福祉専攻）		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	330点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」	100点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	100点	
	選択：【選択①】から1科目選択（「数学Ⅰ・数学A」除く）	100点	

総合文化学部 人間福祉学科（心理カウンセリング専攻）		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	330点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」	100点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ」	100点	
	選択：【選択①】から1科目選択（「数学Ⅰ・数学A」除く）	100点	

(2) 専門高校・総合学科卒業生選抜試験

産業情報学部共通	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・評価対象となる資格検定試験の有効期限について：高校入学以降に取得した資格検定試験に限ります。 ・「出身学校調査書」評価は、各学科独自の評価基準に基づき点数化する。 ・国語について、大問Ⅲは選択問題となります。 ・資格検定試験の成績活用を行わない場合、「マーケティング」を受験すること。 ・その他詳細は、受験票にて連絡します。(1月下旬郵送予定)

産業情報学部 企業システム学科		配点	総点
調査書評価	出身学校調査書	30点	330点
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題 A～C」	100点	
	英語：「英語コミュニケーションⅠ」	100点	
	選択：	資格検定試験の成績活用申請（資格検定・等級表参照） 「資格検定試験の成績活用申込書」 ※申請する者のみ提出すること。 ※申込書は2024年11月中旬に入試情報サイトで公表する。 ※高校入学以降に取得した資格検定試験に限ります。 ※資格検定取得を証明する書類コピーを添付。入試情報サイトからダウンロードし、記載のうえ出願書類に同封すること。複数の資格検定取得の場合は、もっとも点数の高い資格検定1つのみ。 資格検定試験の成績活用申請者以外は、「マーケティング」を受験すること。	

資格検定試験の成績活用（企業システム学科）							
区分	評価対象となる資格検定試験	評価基準					備考 (留意点・注意事項)
		100点	90点	80点	70点	60点	
簿記・会計	①日本商工会議所主催簿記検定試験	2級以上		3級			
	②全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験	1級 (両方合格)	1級 (片方合格)	2級		3級	1級は会計と原価計算の両方に合格しているか、いずれか片方のみ合格しているかで点数が異なる
	③全国商業高等学校協会主催財務諸表分析検定試験 / 財務会計検定試験 / 管理会計検定試験	2検定以上		1検定			
情報関係基礎	④情報処理推進機構主催基本情報技術者試験	合格					
	⑤情報処理推進機構主催情報セキュリティマネジメント試験	合格					
	⑥情報処理推進機構主催ITパスポート試験	合格					
	⑦CG-ARTS協会主催マルチメディア検定			エキスパート		ベーシック	
	⑧全国工業高等学校長協会主催情報技術検定試験	1級		2級		3級	種目Ⅰ、Ⅱの両方に合格することが条件
	⑨全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験	第1級 (両方合格)	第1級 (片方合格)	第2級 (両方合格)	第2級 (片方合格)	第3級	第1級と第2級はビジネス情報部門とプログラミング部門の両方に合格しているか、いずれか片方のみ合格しているかで点数が異なる
	⑩全国商業高等学校協会主催ビジネス文書実務検定試験			1級		2級	

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

(総合型選抜試験)

指定競技スポーツ奨学生選抜試験

学校推薦型選抜試験
(タイプⅠ・タイプⅡ)

学校推薦型選抜試験
(スポーツ推薦)

一般選抜試験

(総合型選抜試験)

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
(総合型選抜試験 (A日程))
指定競技スポーツ
学校推薦型選抜試験
(タフチャレンジII)
(スポーツ推薦)
一般選抜試験
(総合型選抜試験 (B日程))

産業情報学部 産業情報学科		配点	総点			
調査書評価	出身学校調査書	30点	330点			
試験科目	国語：「大問Ⅰ：論理的文章、大問Ⅱ：文学的文章、大問Ⅲ：選択問題A～C」	100点				
	英語：「英語コミュニケーションⅠ」	100点				
	選択： 資格検定試験の成績活用申請（資格検定・等級表参照） 「資格検定試験の成績活用申込書」 ※申請する者のみ提出すること。 ※申込書は2024年11月中旬に入試情報サイトで公表する。 ※高校入学以降に取得した資格検定試験に限ります。 ※資格検定取得を証明する書類コピーを添付。入試情報サイトからダウンロードし、記載のうえ出願書類に同封すること。複数の資格検定取得の場合は、もっとも点数の高い資格検定1つのみ。 資格検定試験の成績活用申請以外は、「マーケティング」を受験すること。	100点				
資格検定試験の成績活用（産業情報学科）						
区分	評価対象となる資格検定試験	評価基準				備考 (留意点・注意事項)
		100点	90点	80点	70点	
簿記・会計	①日本商工会議所主催 簿記検定試験	2級以上	/	3級	/	
	②全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定試験	1級 (両方合格)	1級 (片方合格)	2級	3級	1級は会計と原価計算の両方に合格しているか、いずれか片方のみ合格しているかで点数が異なる
	③全国商業高等学校協会主催 財務諸表分析検定試験 / 財務会計検定試験 / 管理会計検定試験	2検定以上	/	1検定	/	
情報関係基礎	④情報処理推進機構主催 基本情報技術者試験	合格	/	/	/	
	⑤情報処理推進機構主催 情報セキュリティマネジメント試験	合格	/	/	/	
	⑥情報処理推進機構主催 ITパスポート試験	合格	/	/	/	
	⑦CG-ARTS協会主催 マルチメディア検定	エキスパート	/	ベーシック	/	
	⑧全国工業高等学校長協会主催 情報技術検定試験	1級	2級	3級	/	種目Ⅰ、Ⅱの両方に合格することが条件
	⑨全国商業高等学校協会主催 情報処理検定試験	第1級 (両方、または、片方合格)	第2級 (両方合格)	第2級 (片方合格)	第3級	第1級はビジネス情報部門とプログラミング部門のいずれかに合格していることが条件となる。第2級はビジネス情報部門とプログラミング部門の両方に合格しているか、いずれか片方のみ合格しているかで点数が異なる
	⑩全国商業高等学校協会主催 ビジネス文書実務検定試験	/	1級	2級	/	

7. 一般選抜試験における留意点について

- (1) 一般選抜試験の問題は、沖縄国際大学のアドミッション・ポリシーに沿った内容とします。
- (2) 評価基準の詳細は、入試情報サイトで公開します。
- (3) 調査書評価は、学科独自の評価基準に基づき点数化します。

8. 一般選抜試験における諸注意事項

- (1) 選択科目は、志願票に記入した科目で受験しなければいけません（併願する者は注意すること）。
また、英米言語文化学科の選択科目は、「英語リスニング」のみとなります。
- (2) 解答には、鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB）を使用し、消しゴムはプラスチック製を使用してください。
ただし、マークシートの場合はHBの黒鉛筆を使用してください。
- (3) 本学では、「国語」および「英語」にマークセンス方式による解答方法を採用しているため、試験当日は問題用紙に記載されている注意事項をよく読んでください。
※その他全般的な受験上の注意は、P.45 を参照してください。

9. 合格発表および入学手続書類の交付

日 時	2025年2月12日（水） 11:00
連絡事項	合格者の合否照会番号（受験票に記載）を入試情報サイトに掲載します。合格者には、合格通知書および入学手続書類を合格発表日に郵送します。不合格者には通知しません。 ※合否結果の確認方法については、P.47 を参照してください。

総合型選抜試験（B日程）

〈選抜方法の概要〉

総合型選抜試験（B日程）は、次の3つの評価で選抜します。

- ① 書類等評価（出身学校調査書）
- ② 小論文評価（小論文試験）
- ③ 面接等評価（学科面接時間は、10～15分程度）

ただし、社会文化学科は、次の2つの評価で選抜します。

- ① 書類等評価（出身学校調査書、自己紹介書、志願理由書、レポート課題）
- ② 面接等評価（学科面接時間は20分程度で、レポート課題についての質問を含みます）

〔総合型選抜試験（B日程）とは〕

沖縄国際大学（以下「本学」という。）の総合型選抜試験（B日程）は、入学希望者の潜在的かつ将来的な可能性を多面的かつ総合的に評価した上で可否の判定を行う入学者選抜試験です。

本学のアドミッション・ポリシーおよび各学科（専攻）におけるアドミッション・ポリシーに見合った入学者を受け入れるために、この入学者選抜試験では、思考力・判断力・表現力等（問題探求能力・入学後の学修計画・将来の職業観など）、主体性・多様性・協働性（学習意欲・目的意識・文化活動・スポーツ活動・ボランティア活動等の課外活動など）および知識・技能（全体の学習成績の状況など）が評価の対象となります。

つまり、本学における総合型選抜試験（B日程）は、単なる知識・技能のみを測る従来の大学入試だけでは評価できない多種・多様な能力を有する者を積極的に迎え入れようとする入学者選抜試験です。

※注意：一般選抜試験の入学手続完了者は、総合型選抜試験（B日程）を受験しても、合格者とはなりません。

1. 出願条件

P.3を参照してください。

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・

（総合型選抜試験（A日程））

指定競技スポーツ
学生選抜試験

学校推薦型選抜試験
（タイプⅠタイプⅡ）

学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験（B日程））

2. 出願書類

- (1) 下記の書類を、本学所定の出願用封筒《総合型選抜試験（B日程）出願用》（黄緑色）を使用し、速達書留で郵送してください。
- (2) ダウンロードが必要な出願書類は、入試情報サイト（<https://www.okiu.ac.jp/admissions>）に掲載します。

No	出願書類	留意事項
1	志願票（A票）	<ul style="list-style-type: none"> ・ PP.60～61 記入例参照。 ・ 必要事項をすべて記入し、金融機関収納印が押印されているか確認すること。 ・ 住所記入欄以外はすべてHBの黒鉛筆で記入すること。 ・ 正面上半身、脱帽、無背景で出願前3か月以内に撮影したカラー写真を枠内に貼り付けること。サイズは縦4cm×横3cm。
2	出身学校調査書 <開封無効> 調査書が得られない場合は※1を、高等学校卒業程度認定試験に合格した者は※2を確認すること。必要書類の取り寄せに時間がかかる場合があるため、早めに用意しておくこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省指定の様式によるもので厳封されたもの。 ・ 出願前3か月以内に発行されたもの。 ・ 出願時における直近の成績を記載したもの。 ・ 新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校の結果、出席日数や特別活動の記録や指導上参考となる諸事項の記載が少ないこと等をもって、志願者が不利益を被ることはない。 <hr/> ※1 調査書が経年等により得られない場合 出身学校から「卒業証明書」および「成績証明書」を発行してもらうこと。「成績証明書」も提出できない場合は、出身学校から「卒業証明書」と「調査書および成績証明書を発行できない旨の証明書」を発行してもらうこと。 また、いずれの場合も「学習履歴・計画書（所定様式）」を入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ出願書類に同封すること。
3	その他 (学 科 指 定 書 類) 社会文化学科	(1) 「自己紹介書（総合型選抜様式第1号）」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ出願書類に同封。 ・ 志願者本人自筆によるものとする。 ・ ボールペンで鮮明に記入すること（鉛筆、インクが消せるタイプのボールペン書きは不可）。 ・ 活動の成果や取得した能力を示す資料（証明書、新聞切抜等）については、縮小するなど工夫して必ず片面10枚以内にまとめること。マーカー使用不可。4辺をのりでしっかり貼ること。（様式の出願書類に関する注意事項を参照）。 (2) 「志願理由書（総合型選抜様式第2号）」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ出願書類に同封。 ・ 志願者本人自筆によるものとする。 ・ ボールペンで鮮明に記入すること（鉛筆、インクが消せるタイプのボールペン書きは不可）。 (3) レポート課題（フィールドワーク課題） 入試情報サイトから「レポート課題（フィールドワーク課題）」表紙をダウンロードプリントアウトし、レポート課題（フィールドワーク課題）作成要領（P.44の留意点）に従い作成のうえ次のとおり出願書類に同封すること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題はPC作成でも、手書きでも構わないが、A4用紙を使用すること。 ・ 課題を提出するときは、指定様式の表紙を入試情報サイトからダウンロードし、記入のうえ課題につけ、クリップで留めて提出すること。 ・ 課題にはタイトルをつけること。 ・ 課題が複数ページになる場合は、「ページ数/総ページ数」を右下に記入すること。また、クリップがとれた場合に備え、すべてのページ右上に名前を記入すること。

※その他、必要に応じて追加書類の提出を求められることがある。

●出願上の注意

心身に障害があり、受験および就学上特別な配慮を必要とする者は受験方法等について、受験料納入期間開始日前（2025年2月10日）までに本学入試センターへ問い合わせてください。

選抜試験日程
募集人員
出願資格
アドミッション・ポリシー
（総合型選抜試験）
指定競技スポーツ
学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）
一般選抜試験
（B日程）

3. 受験料および出願期間

受験料	受験料	30,000円
	受験料納入期間	2025年2月12日（水）～2月17日（月）
	フリーパス制度	「受験料フリーパス制度」対象者は、2回目以降の受験料が無料になります。受験料フリーパス制度の詳細については、P.46を参照してください。
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・志願票（A～C票）に必要な事項を記入し、金融機関の窓口を通して振り込んでください。 ・一度納入された受験料は返還しません。 ・振込手数料は、依頼人（志願者）のご負担となります。
出願期間	出願期間	2025年2月12日（水）～2月17日（月） ※郵送に限る（最終日消印有効）
	注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・出願後は、志望学科（専攻）等の変更を認めません。 ・出願状況の問い合わせについては、P.46を参照してください。

4. 試験日および試験場

試験日	2025年3月2日（日）・3日（月）・4日（火） ※小論文試験は3月2日（日）に実施、面接試験は上記3日間のうち指定された日
試験場	沖縄国際大学（沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目6番1号）
試験時間	指定された日時

5. 選抜方法および配点

総合型選抜試験（B日程）の配点の詳細は、学科により異なります。学科の評価基準に基づき評価します。評価基準は入試情報サイト（<https://www.okiu.ac.jp/admissions>）で公開します。

全学部学科共通	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・書類等評価について：出願書類は、学科独自の評価基準に基づき点数化します。 ・面接等評価について：面接時間は、学科（専攻）によって異なります。口頭試問、実技を実施する学科（専攻）では、面接時間内でそれらを実施します。 ・その他詳細は、受験票と一緒に郵送される「面接試験案内」にて連絡します（2月下旬ごろ郵送予定）。 ・学科の面接時間は目安です。

法学部 法律学科		配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	900点
	小論文評価	90分	
	面接等評価	15分	

法学部 地域行政学科		配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	900点
	小論文評価	90分	
	面接等評価	15分	

経済学部 経済学科		配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	900点
	小論文評価	90分	
	面接等評価	15分	

経済学部 地域環境政策学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	300点	900点
	小論文評価	90分	300点	
	面接等評価	15分	300点	

産業情報学部 企業システム学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	300点	900点
	小論文評価	90分	300点	
	面接等評価	15分	300点	

産業情報学部 産業情報学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	300点	900点
	小論文評価	90分	300点	
	面接等評価	15分	300点	

総合文化学部 日本文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	300点	900点
	小論文評価	90分	300点	
	面接等評価	15分（実技・口頭試問含む）	300点	

総合文化学部 英米言語文化学科			配点	総点
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	300点	900点
	小論文評価	90分	300点	
	面接等評価	15分（日英語口頭試問含む）	300点	
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文での「英和辞典」の使用可（ただし、電子辞書類は除く）。 ・口頭試問の実施方法は日本語・英語の両方で行う。内容は学科アドミッション・ポリシーに基づく。 			

選抜試験日程

募集人員

出願資格

アドミッション・ポリシー

（総合型選抜試験）
（A日程）指定競技スポーツ
奨学生選抜試験学校推薦型選抜試験
（タイプAタイプBタイプCタイプDタイプE）学校推薦型選抜試験
（スポーツ推薦）

一般選抜試験

（総合型選抜試験）
（B日程）

総合文化学部 社会文化学科		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	「自己紹介書（学歴等、入学確認、自己アピール、活動報告）」、「志願理由書」、「出身学校調査書」	300点	900点
		「レポート課題（フィールドワーク課題）」	300点	
	面接等評価	20分 レポート課題（フィールドワーク課題）についての質問を含む	300点	
留意点	<p>[レポート課題（フィールドワーク課題）作成について]</p> <p>1. 課題</p> <p>(1) 沖縄について、①もっとも印象深いできごと、②文化財、③社会問題からテーマをひとつ選択し、フィールドワークに基づくレポートを作成してください。</p> <p>(2) レポートにはタイトルを付して次の内容から構成してください。</p> <p>①あなた自身の問い</p> <p>②課題作成に当たって用いた方法</p> <p>③フィールドワークや文献から得られた内容</p> <p>④あなた自身の結論・意見</p> <p>(3) 参照した文献やWebサイトについては、レポートの最後の一覧にして記載すること。写真や図表等を引用する場合は出典を明記してください。</p> <p>※総合型選抜A日程と異なり、本試験では文章の文字数および写真の掲載などについて条件を設けていません。</p> <p>2. 作成・提出時の留意点</p> <p>(1) レポート課題はA4用紙を使用してください。PC作成、手書きのいずれも可とします。</p> <p>(2) 指定様式の表紙（本学の「入試情報サイト」からダウンロード）にレポートのタイトルなどの必要事項を記入し、クリップで留め、出願書類とともに提出してください。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症等の流行状況に十分注意し、できる範囲のなかでフィールドワークに取り組んでください。例えば、高齢者への聞き取りは、無理に行わなくてもかまいません。</p> <p>3. 面接時の留意点</p> <p>(1) レポート課題のコピー持参を推奨します。加筆・修正を加えたものへの差し替えや、追加の資料配布は認めません。レポートの内容を自分の言葉で説明できるよう準備してください。</p> <p>(2) 実演パフォーマンス作品等による自己アピールの有無は受験者の判断に委ねます。作品等の持参が困難な場合は、写真や画像をプリントアウトで代用してください。</p>			

総合文化学部 人間福祉学科（社会福祉専攻）		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	300点	900点
	小論文評価	90分	150点	
	面接等評価	10分	450点	

総合文化学部 人間福祉学科（心理カウンセリング専攻）		配点	総点	
選抜方法	書類等評価	出身学校調査書	300点	900点
	小論文評価	90分	150点	
	面接等評価	15分	450点	

6. 合格発表および入学手続書類の交付

日時	2025年3月17日（月）11:00
連絡事項	合格者の受験番号を入試情報サイトに掲載します。合格者には、合格通知書および入学手続書類を合格発表日に郵送します。不合格者には通知しません。 ※可否結果の確認方法については、P.47を参照してください。

出願・受験上の注意

1. 出願上の注意

- (1) 志願票記入の際は、必ず PP.60～61 の記入例を参考にして記入してください。
- (2) 受験票は郵送するため、必ず志願票（A票）に郵便番号・住所（集合住宅の場合は建物名および部屋番号）・氏名を正確に記入してください。試験日3日前までに受験票が届かない場合は、下記に連絡し、指示を受けてください。
TEL：098－893－8945（入試センター直通）
- (3) 出願書類は、本学所定の出願用封筒に入れて「速達書留」にし、郵便事情を考慮の上、早めに郵送してください。その際、必ず「書留番号」（お問い合わせ番号）を保管してください。なお、出願書類の到着に関する問い合わせは受け付けておりません。自身で「書留番号」により郵便局に問い合わせるか郵便局ホームページ「郵便追跡サービス」で確認してください。
- (4) 受験料は、本学所定の志願票（A～C票）に必要事項を記入のうえ、金融機関の窓口を通して振り込んでください。振込手数料は、依頼人（志願者）のご負担となります。なお、郵便局での振り込みはできません。
- (5) 出願書類に不備がある場合は、受け付けません。
- (6) 出願後は、志望学科（専攻）、受験科目および試験場の変更を一切認めないので、慎重に決定してください。
- (7) 一度提出された出願書類および受験料は返還しません。
- (8) 受験料フリーパス制度の詳細については、P.46を参照し、間違いがないよう、出願してください。
- (9) 沖縄県のみ可否については本人宛だけでなく出身高等学校長に文書にて通知致します。なお、受験生が通知を希望しない場合は、その旨を沖縄国際大学入試センターにご連絡ください。

受験生の個人情報の取扱いについて

出願に際し志願者から提供していただいた個人情報については、志願者や高等学校等への連絡や入学者選抜試験実施、合格通知および入学手続作業以外には利用いたしません。

2. 全般的な受験上の注意（※各選抜試験種別の注意事項も必ず参照してください）

- (1) 試験当日の開門時間は入試情報サイト上に掲載致します。
- (2) 試験当日は、試験開始15分前までに入室してください。試験開始後20分を経過すると受験を認めません。また、試験時間内の退室（体調不良等は除く）は認めません。
※試験時間中に体調不良等で、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし、一時退室が認められた場合でも、本学健康相談室などでの受験はできません。また、一時退室していた時間分の試験時間の延長は認められません。
- (3) 受験票は必ず持参し、机の上に提示してください。（忘れた場合は、試験本部で指示を受けてください）
- (4) 解答には、黒鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB）を使用し、消しゴムはプラスチック製を使用してください。
- (5) 下敷きの使用は、認めません。
- (6) 試験場周辺には、食堂が少ないので、なるべく弁当を持参してください。昼食は自席で食事をとってください。
- (7) ウェアラブル端末、携帯電話等の使用を禁止します。時計としても利用できないので、試験室へ入室する前に電源を切り、かばん等に収めてください。電源の切り方がわからない場合は、試験監督にその旨を伝えてください。試験本部にて預かります。
- (8) 試験室によっては時計が無いので、各自で時計を準備してください。
- (9) 発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。
- (10) インフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症にかかり治癒していない者は、他の受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験はできません。なお、感染症の罹患を含む体調不良により欠席した場合、追試験は行いません。

受験料フリーパス制度

「受験料フリーパス制度」とは、本学の入学者選抜試験（同一年度内に限る）を複数回出願する場合、2回目以降の受験料が無料になる制度です。初回出願時の「C票：受験料領収書」が必要となりますので、領収書は紛失しないよう、保管してください。

※「C票：受験料領収書」の再発行はできません。

※受験料フリーパス制度を利用して出願する場合は、初回出願時の「C票：受験料領収書」をコピーし、出願書類中の「A票：志願票」裏面に必ず貼り付けてください。C票を紛失した場合は初回受験時の受験票のコピーを貼り付けずに同封してください。両方紛失した場合は、入試センターにお問い合わせください。

※「A票：志願票」の裏面に貼り付けるのは、「C票：受験料領収書」のコピー（写し）です。原本は本人保管です。

受験料フリーパス制度の出願パターンは以下のとおりです。一度納入した受験料は**いかなる理由があっても返金致しません**。受験料金額をご確認のうえ納入してください。

① 学校推薦型選抜試験

総合型選抜試験（A日程）に出願した場合	=	受験料：無料
総合型選抜試験（A日程）に出願しなかった場合	=	受験料：30,000円

② 一般選抜試験（専門高校・総合学科卒業生選抜試験含む）

総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験	} のいずれかに出願した場合	=	受験料：無料
総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験			
総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験	} のいずれにも出願しなかった場合	=	受験料：30,000円 ※併願する場合でも受験料は30,000円となる
総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験			

③ 総合型選抜試験（B日程）

総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験 一般選抜試験	} のいずれかに出願した場合	=	受験料：無料
総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験			
総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験 一般選抜試験	} のいずれにも出願しなかった場合	=	受験料：30,000円
総合型選抜試験（A日程） 学校推薦型選抜試験			

出願状況

出願状況は下記のとおり入試情報サイトで公表する予定です。

入試情報サイト <https://www.okiu.ac.jp/admissions>

選抜試験	入試情報サイト掲載日
総合型選抜試験（A日程）、指定競技スポーツ奨学生選抜試験	2024年10月2日（水）
学校推薦型選抜試験	2024年11月26日（火）
一般選抜試験（専門高校・総合学科卒業生選抜試験含む）	2025年1月24日（金）
総合型選抜試験（B日程）	2025年2月20日（木）

※本学への電話による問い合わせは受け付けておりません。

合格発表

合格発表日の11:00に入試情報サイトに合格者の受験番号（一般選抜試験の場合は合否照会番号）を掲載します。
合格者本人宛に「合格通知書」「入学手続要項」などを郵送しますので、あわせて確認してください。

入試情報サイト <https://www.okiu.ac.jp/admissions>

※本学への電話による問い合わせはできません。
※本学構内での掲示は行いません。

入学手続について

1. 入学手続

入学手続方法は、合格者宛に通知する「入学手続要項」に従い、下記の期間内に入学時納入金を金融機関で振り込み、入学手続書類を「速達書留」で郵送してください。その際、必ず「書留番号」（お問い合わせ番号）を保管してください。

なお、期限までに入学手続を完了しない場合、入学資格を失います。

※入学手続に関する詳細については、合格者に入学手続要項（合格通知書と同封）を送付するので熟読してください。

※一度提出した入学手続書類は返還しないので、その旨ご了承ください。

※入学手続書類の到着に関する問い合わせは受け付けておりません。ご自身で「書留番号」により郵便局に問い合わせるか、郵便局ホームページ「郵便追跡サービス」で確認してください。

2. 入学手続期間

選抜試験	入学手続期間
総合型選抜試験（A日程）、指定競技スポーツ奨学生選抜試験	2024年11月5日（火）～ 11月12日（火）
学校推薦型選抜試験	2024年12月23日（月）～ 2025年1月8日（水）
一般選抜試験（専門高校・総合学科卒業生選抜試験含む）	2025年2月13日（木）～ 3月11日（火）
総合型選抜試験（B日程）	2025年3月18日（火）～ 3月24日（月）

※入学手続書類は郵送に限ります。（最終日消印有効）

3. 入学金および諸学費

（単位：円）

項目	入学時納入金	後期
入学金	120,000	—
授業料	305,000	305,000
施設設備資金	100,000	100,000
後援会費	12,000	—
体育会費	2,500	—
文化会費	2,000	—
校友会費	20,000	—
学生保険料	4,660	—
合計	※ 566,160	405,000
初年度年間納入金	971,160	

※入学手続時に納入する金額です。入学金、校友会費、学生保険料は入学時のみの納入となります。

4. 入学時納入金の納入方法

入学時納入金は、入学手続期間内に本学所定の振込用紙（合格通知書および入学手続書類と同封）に必要事項を記入し、金融機関で期間内に納入してください。

また、入学時納入金は、一括納入となります。分納はできませんのでご注意ください。

学費返還手続

入学手続完了後に、やむを得ず本学への入学辞退を希望する者については、本学所定の学費返還手続により、納入した入学時納入金から入学金を除いた額を返還します。

ただし、総合型選抜試験（A日程）による入学辞退希望者は本人およびご家族（保証人）の方（出願時に提出した「自己紹介書」内の入学確認記入者）の連名による入学辞退理由書、また学校推薦型選抜試験による入学辞退希望者は出身学校長の入学辞退理由書を、所定の学費返還申請書に添付し提出してください。

※学費返還申請書の提出は直接持参してください。郵送の場合は書留等の配達記録が確認できる方法で郵送してください。

申請〆切日	窓口受付	2025年3月31日（月）まで 窓口取扱時間：9:00～17:00 土・日・祝日を除く
	郵送受付	2025年3月24日（月）17:00まで必着
受付場所	沖縄国際大学 入試センター（本館1階）	
住所	〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目6番1号	
電話番号	098-893-8945	
返還方法	申請者指定の金融機関口座振込（4月下旬頃振込予定）	
注意	入学金は返還しません	

入学者選抜試験 Q&A

【出願編】

Q 志願票（A票）はボールペンで記入しても構いませんか？

A 志願票は必ずHBの黒鉛筆で記入してください。なお、A票一番下段の住所・氏名記入欄はボールペンで記入してください。この欄は受験票等の発送先としてそのまま印刷されるので、確実に受取可能な住所・氏名を楷書で丁寧にボールペンで記入してください。（※大学の住所を記入しないように気を付けてください）

Q 氏名に旧字体等が含まれているのですが、どうしたらよいですか？

A 氏名に「常用漢字以外の表示（旧字体）」が含まれる場合、本学から発送する受験票等は、システム処理を行うため、旧字体の部分を常用漢字の代替文字にて対応する場合がありますので、ご了承ください。ただし、受験時に解答用紙の氏名欄には、旧字体が含まれる氏名を記入しても構いません。なお、氏名の漢字は入学後に変更することが可能です。

Q 出願後に住所や氏名などの変更があった際はどちらがよいですか？

A 本学入試センターにお問い合わせください。

Q 受験料の払い込みは、どのように行うのですか？

A 本学の受験料は、すべて金融機関での振り込みになります。本学所定の志願票（A～C票）に必要な事項を正確に記入して、金融機関の窓口を通して振り込んでください。振込手数料は、依頼人（志願者）のご負担となります。なお、郵便局での振り込みはできません。

Q 複数回受験した場合の受験料はどうなりますか？

A その年度に限り複数回受験する場合は、2回目以降の受験料は無料になります。（※P.46「受験料フリーパス制度」を参照ください）なお、1回目受験時の受験料領収書のコピーが必要になるので領収書は大切に保管してください。

Q 複数回受験の場合、出願書類等は再度必要になりますか？

A はい。受験料は無料になりますが、出願書類一式は再度提出をしてください。

Q 受験票は、いつ手元に届くのですか？

A 受験票は、すべて郵便で発送します。試験実施日の3日前までに届かない場合は、本学入試センターにお問い合わせください。なお、出身高校で一括出願した場合でも、受験票は志願票（A票）一番下段に記入してある住所へ出願者本人宛に発送しますので、書き間違いのないように注意してください。

Q 受験のための宿泊について教えてください。

A 本学では受験に際しての宿泊施設等は斡旋しておりませんので、沖縄県内もしくはお近くの旅行代理店等にお問い合わせください。

Q 試験会場、試験室の下見はできますか？

A 本学の入学者選抜試験に関しては、試験実施日（試験日が複数の場合1日目）の前日に下見ができます。（試験室への入室はできません。）詳細については入試情報サイトでお知らせします。

Q 出願書類が沖縄国際大学に届いたかどうかの確認はできますか？

A 本学への直接の問い合わせには応じられません。出願書類は必ず「速達書留」で本学へ郵送することになっています。その際の書留番号（お問い合わせ番号）を使って、直接郵便局に問い合わせるか郵便局ホームページの「郵便追跡サービス」で確認してください。

【試験編】

Q 繰上合格って何ですか？

A 一般選抜試験の合格発表と同時に繰上合格候補者の受験票に記載の合否照会番号を発表します。正規合格者の入学手続状況により、欠員が生じた場合に繰上合格となります。繰上合格候補者全員が合格となる場合もありますし、その逆で合格にならない場合もあります。また、正規合格者となった時点で、どの学科においても繰上合格の対象外となります。

Q 上のQ & Aで「正規合格となった時点で、どの学科においても繰上合格の対象外となる」とありますが、実際にはどのような場合ですか？

A 一般選抜試験でA学科とB学科を併願して、A学科で合格した場合はB学科では繰上合格の対象外になります。

Q 一般選抜試験で合格し入学手続を行った後、総合型選抜試験（B日程）で別の学科を受験し合格した場合、学科を変更することは可能ですか？

A 一般選抜試験合格者で入学手続を行った場合は、総合型選抜試験（B日程）を受験しても合格者とはなりません。

【全般】

Q 過去の入試問題集を購入したいのですが、書店で販売していますか？

A 入試問題集は書店で販売しておりません。入試情報サイト (<https://www.okiu.ac.jp/admissions>) で過去数年分の学部入学者選抜試験問題および出題の意図を掲載しています。ダウンロードしてご使用ください。なお、著作権受託の関係で、ホームページからは閲覧できない入試問題があります。閲覧できない部分については入試センター窓口で確認することが出来ます。

Q 社会人向けの夜間部の募集はありますか？

A 本学には夜間部はありません。

Q 指定競技スポーツ奨学生選抜試験の競技種目は、来年度の入学者選抜試験で変更になる場合もありますか？

A 当該競技種目は、本学内で定期的に検証を行っています。そのため、若干の変更がある可能性もあります。ただし、現時点で変更の有無を回答することはできません。詳細は、来年度の入学者選抜試験要項で当該競技種目をご確認ください。

Q 大学の講義の時間を教えてください。

A 講義時間は以下のとおりです。

1時限	9:00～10:30	2時限	10:40～12:10	3時限	13:00～14:30
4時限	14:40～16:10	5時限	16:20～17:50	6時限	18:00～19:30

Q 過去の各入学者選抜試験の結果（志願状況、倍率など）、合格者得点等の入試統計資料はどこで確認できますか？

A 入試情報サイト (<https://www.okiu.ac.jp/admissions>) に掲載しています。ダウンロードしてご活用ください。

志願票記入例

志願票は、記入例を参考にして間違いがないように正確に〈ただしA票は鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB）を使用し）記入すること。なおA票一番下の段の住所、氏名、初回選抜試験チェック欄及びB・C・D票はボールペンで記入すること。《※マークの欄以外の全ての記入欄に、必要事項を記入、もしくはマルすること。》

普通 普通科、理数科、英語科、国際英語科、国際人文科、などの普通系学科またはコース	商業 商業科、会計科、経理科、情報処理科、情報ビジネス科、国際流通科、貿易科、営業科、秘書科、経営情報科などの商業系やビジネス系の学科またはコース	工業 機械科、電気科、電子科、土木科、建築科、設備工業科、自動車科、工業化学科、冶金科、窯業科、工業デザイン科などの工業系学科またはコース	農水 農業科、園芸科、畜産科、緑地土木科などの農業系および水産科、漁業科、機関科、無線通信科などの水産系学科またはコース	その他 家政系、芸術系、スポーツ系、福祉系、など左記には含まれないもの
--	--	--	---	--

A 票 単願・併願用 14000001

一般選抜試験 志願票 ※受験番号

2025年度 沖縄国際大学 記入上の注意 ※要項巻末の記入例を参照すること。

1. この用紙は機械処理をするので、汚したり折ったりしないこと。
2. A票はHBの黒鉛筆を使用すること。B・C票はボールペンを使用すること。
3. 文字は楷書で記入すること。

氏名は姓と名を分けて左詰めで記入すること。フリガナの濁点・半濁点は1文字として別枠に記入すること。

カナ 姓 **オキコク** 名 **シロウ**

漢字 姓 **沖国** 名 **次郎**

性別 男 女 生年 2006年08月18日 受験地 本学 宮古 八重

志望 10: 法律学科 33: 日本文学 志望学科(専攻)名 **法律学科** 学科コード **10**
 11: 地域行政学科 34: 英米言語文化
 61: 経済学科 35: 社会文化
 62: 地域環境政策学科 37: 社会福祉専攻
 (専攻) 71: 企業システム学科 39: 心理カウンセリング専攻 学内併願 する しない ※チェックがない場合、「併願しない」として扱う
 72: 産業情報学科

選抜 11: 一般選抜
 種別 13: 一般専総(産業情報学部のみ)

選抜 80: 歴史総合 84: 地理探究 14: 倫理 科目コード **83** ※1. 出願後の変更はできない。
 81: 世界史探究 85: 公共 15: 政治・経済
 82: 日本史探究 16: 数学I・数学A(※3)
 83: 地理総合 21: リスニング(※4) ※2. 同一の期限内において、複数の選択科目を選ぶことはできない。
 25: 生物基礎(地域環境政策学科のみ) 選択科目名 **地理総合** ※3. 数学I・Aは、経済学科、地域環境政策学科、企業システム学科、産業情報学科のみ選択可。
 26: 琉球・沖縄史(※5) ※4. 英米言語文化学科は、リスニングのみ選択可(必須)。
 22: マーケティング(専総)(※6) ※5. 琉球・沖縄史は、経済学科、地域環境政策学科のみ選択可。
 27: 資格検定試験活用(専総)(※6) ※6. 資格検定活用を選択した場合、選択科目名欄に資格名称を記入する。マークシートは、専総選抜志願:51の:59ページ参照

所在地 **沖縄 都道府県** 高等学校等名称 **沖国高等学校** 高校コード **47888A**

課程 全日制 定時制 通信制 高等専修 高認他 学 科 普通 商業 工業 農水 総合 高認他 卒業年・資格取得年(西暦) **2025**年

連絡先 TEL①(本人携帯) **090-1234-5678** ※連絡先は左詰めで記入すること
 連絡先 TEL②(自宅・他) **098-892-1111** ※の欄は記入しないこと

受験票送付先(ボールペンで記入)

〒 **000-0000**

〇〇県〇〇市〇〇

〇丁目〇番〇号

志願者氏名 **沖国 次郎**

初回受験選抜試験 総合型(A日程) 指定競技スポーツ 学校推薦型

取扱金融機関収納印 **¥30,000**

・出願3か月以内
・上半身脱帽
・無背景
・カラーに限る
・縦4cm×横3cm
顔写真貼付欄

※写真の裏に志望学科、名前を記入すること。

確実に受取れる住所を記入すること。楷書で丁寧に書くこと。そのまま印刷されます。

・今年度複数回受験した場合、受験料は無料になるので、下記枠にチェックして、裏面に、初回受験料領収書コピーを貼付すること。

今年度最初の受験の場合は必ず収納印を押印してもらうこと。

〔注 意〕

- この志願票は、記入された文字をOCR(光学文字読取装置)で読み取るので、折り曲げたり、汚したりしないこと。
- この志願票(A票)には、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB)を使用し、OCR用標準字体で枠内に濃く記入すること。訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムで完全に消してから改めて記入すること。
- 指定の枠からはみだしたり、枠外へ記入しないこと。また、ゴム印を押したりしないこと。
- フリガナの濁点及び半濁点は1字として記入すること。また、姓と名は分けて記入すること。氏名が漢字でない場合でも、フリガナは必ず記入すること。
- 生年月日の月・日が1桁の場合は必ず前に「0」を記入すること。
- 氏名は戸籍抄本と相違なく記入すること。
※ただし、氏名に外字が含まれる場合は、一般常用漢字に置き換えます。
- 氏名に「常用漢字以外の表示(旧字体)」が含まれる場合、本学から発送する受験票等は、システム処理を行うため、旧字体の部分を常用漢字で表記する場合がありますので、ご了承ください。但し、受験時に解答用紙の氏名欄には、旧字体が含まれる氏名を記入しても構いません。なお、氏名の漢字は入学後に変更することが可能です。

B票		電信扱		振込依頼書		2025年度		一般選抜試験	
依頼日	年 月 日	振込指定		電信扱		金額	手数料		
振込先銀行指定	①	沖縄銀行	宜野湾支店	普通	1400042	¥ 3 0 0 0 0	3 0 0 0 0	受取人	ガク) オキナワココサイダイガク
	2	沖縄海邦銀行	宜野湾支店	普通	0540587				
	3	琉球銀行	宜野湾支店	普通	0510216				
打電項目	整理番号	14000001		学校法人沖縄国際大学		*振込手数料は、依頼人(志願者)のご負担となります。			
	フリガナ	オキコク シロウ				(取扱金融機関保管)			
依頼人	志願者氏名	冲国 次郎				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 2 </div>			
	住所								
	連絡先	〇〇市〇〇〇丁目〇番〇号				<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 3 </div>			
	TEL	(098) 892-1111							
<p>〔取扱金融機関へのお願い〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口振込のみで対応ください。 ・太枠内の打電項目「整理番号」の次に「フリガナ」を打電してください。(整理番号8桁+フリガナ) ・収納印は①・②・③ともに押し印し、①A票および③C票は依頼人へお返しください。 ・金額を訂正してある振込依頼書は、受け付けてください。 									
						納入期間 2024年12月17日～ 2025年1月9日まで			

2025年度 一般選抜試験

C票	受験料領収書 (本人保管)
フリガナ	オキコク シロウ
志願者氏名	冲国 次郎
志望学科 (専攻)	法律学科
金額	30,000円
手数料	

上記のとおり領収いたしました。
沖縄国際大学
(受付金融機関→依頼人保管)



注意：一度納入された受験料は返還しません。

納入期間
2024年12月17日～2025年1月9日

- 志願者は赤枠の必要事項を記入してください。
- A票と切り離さず(各票セットのまま)金融機関窓口にてご使用ください。なお、ATM(現金自動預払機)、インターネット等は使用しないでください。(ATM等での振込ではご本人の確認がとれません。)
- 振込手数料は、依頼人(志願者)のご負担となります。
- 受験料フリーパス制度を利用する場合、受験料領収書のコピーが必要です。大切に保管してください。

受験料フリーパス対象者は、初回出願時の「C票：受験料領収書」をコピーし、「A票：志願票」の裏面に必ず貼付すること。
※「C票：受験料領収書」を紛失した場合は初回受験時の受験票コピーを代わりに提出すること。両方とも紛失した場合は本学入試センターに問い合わせること。

A票 志願票 (裏面)

受験料フリーパス制度対象者へ：

初回出願時の「C票：受験料領収書」をコピーし、下記の枠内に貼付すること。
※詳細は、選抜試験要項を参照のこと。

C票：受験料領収書
(コピー)貼付欄

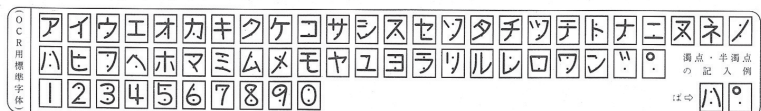
C票	受験料領収書 (本人保管)
フリガナ	オキコク シロウ
志願者氏名	冲国 次郎
志望学科 (専攻)	法律学科
金額	30,000円
手数料	

上記のとおり領収いたしました。
沖縄国際大学
(受付金融機関→依頼人保管)

3

注意：一度納入された受験料は返還しません。
納入期間
2024年12月17日～2025年1月9日

OCR用標準字体



ACCESS MAP



○ 空港・那覇南部方面からのアクセス

路線バス



所要時間: 約70分

♀バス停: 国内線旅客ターミナル前より乗車

♀バス停: 長田下車、徒歩7分

125 普天間空港線 (20分~1時間間隔)

モノレール ▶ 路線バス

モノレール



所要時間: 約11分

旭橋駅下車、
那覇バスターミナル隣接

路線バスのりかえ



所要時間: 約50分

♀バス停: 那覇バスターミナルより乗車

- 90** 知花線 (15~30分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分
- 92** 那覇~イオンモール線 (1日4本) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分
- 98** 琉大線 (20~30分間隔) ♀バス停: 沖縄国際大学前下車
- 110** 長田具志川線 (30分~1時間間隔) ♀バス停: 沖縄国際大学前下車
- 21** 新都心具志川線 (30~40分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分
- 24** 那覇大謝名線 (30~40分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分
- 27** 屋慶名(やけな)線 (20~60分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分
- 25** 那覇普天間線 (30~40分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分
※午前9時台以降の出発バスはなし



所要時間: 約37分

てだこ浦西駅下車



所要時間: 約20分

♀バス停: てだこ浦西駅より乗車

297 沖縄琉大快速線 (1日7本) ♀バス停: 沖縄国際大学前下車



所要時間: 約37分

てだこ浦西駅下車



所要時間: 約26分

♀バス停: 西原入口より乗車

- 97** 琉大線 (20~30分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分
- 125** 普天間空港線 (20~60分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分

タクシー



所要時間: 約40分

高速バス ▶ 路線バス

高速バス



所要時間: 約40分

♀バス停: 国内線旅客ターミナル前より乗車

111 高速バス (30分間隔) ♀バス停: 琉大入口下車、徒歩約3分

152 高速バス (1日4本) ♀バス停: 琉大入口下車、徒歩約3分

路線バスのりかえ



所要時間: 約10分

♀バス停: 琉大北口駐車場より乗車

98 琉大線 (20~30分間隔) ♀バス停: 沖縄国際大学前下車

297 沖縄琉大快速線 (1日7本) ♀バス停: 沖縄国際大学前下車

那覇空港

沖縄国際大学

○ 北部方面からのアクセス

高速バス ▶ 路線バス

高速バス



所要時間: 約70分

♀バス停: 名護バスターミナルより乗車

111 高速バス (30分間隔) ♀バス停: 琉大入口下車、徒歩約3分

路線バスのりかえ



所要時間: 約10分

♀バス停: 琉大北口駐車場より乗車

98 琉大線 (20~30分間隔) ♀バス停: 沖縄国際大学前下車

297 沖縄琉大快速線 (1日7本) ♀バス停: 沖縄国際大学前下車

路線バス ▶ 路線バス

路線バス



所要時間: 約110分

♀バス停: 名護バスターミナルより乗車

120 名護西空港線 (15~30分間隔) ♀バス停: 大謝名下車

路線バスのりかえ



所要時間: 約15分

♀バス停: 大謝名より乗車

27 屋慶名(やけな)線 (15~30分間隔) ♀バス停: 長田下車、徒歩約7分

名護バスターミナル

沖縄国際大学

沖縄国際大学

Okinawa International University

【お問い合わせ先】

沖縄国際大学 入試センター

住 所：〒901-2701 沖縄県宜野湾市宜野湾二丁目6番1号

T E L：098-893-8945 (入試センター直通)

MAIL：entchr@okiu.ac.jp